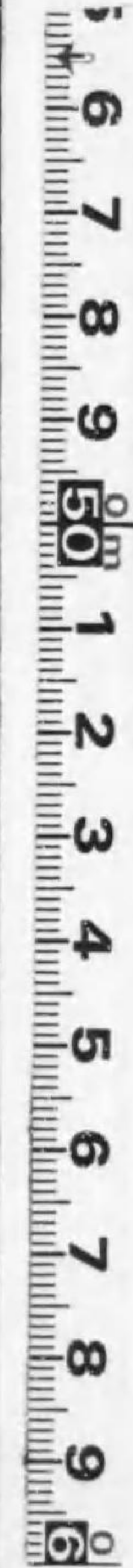




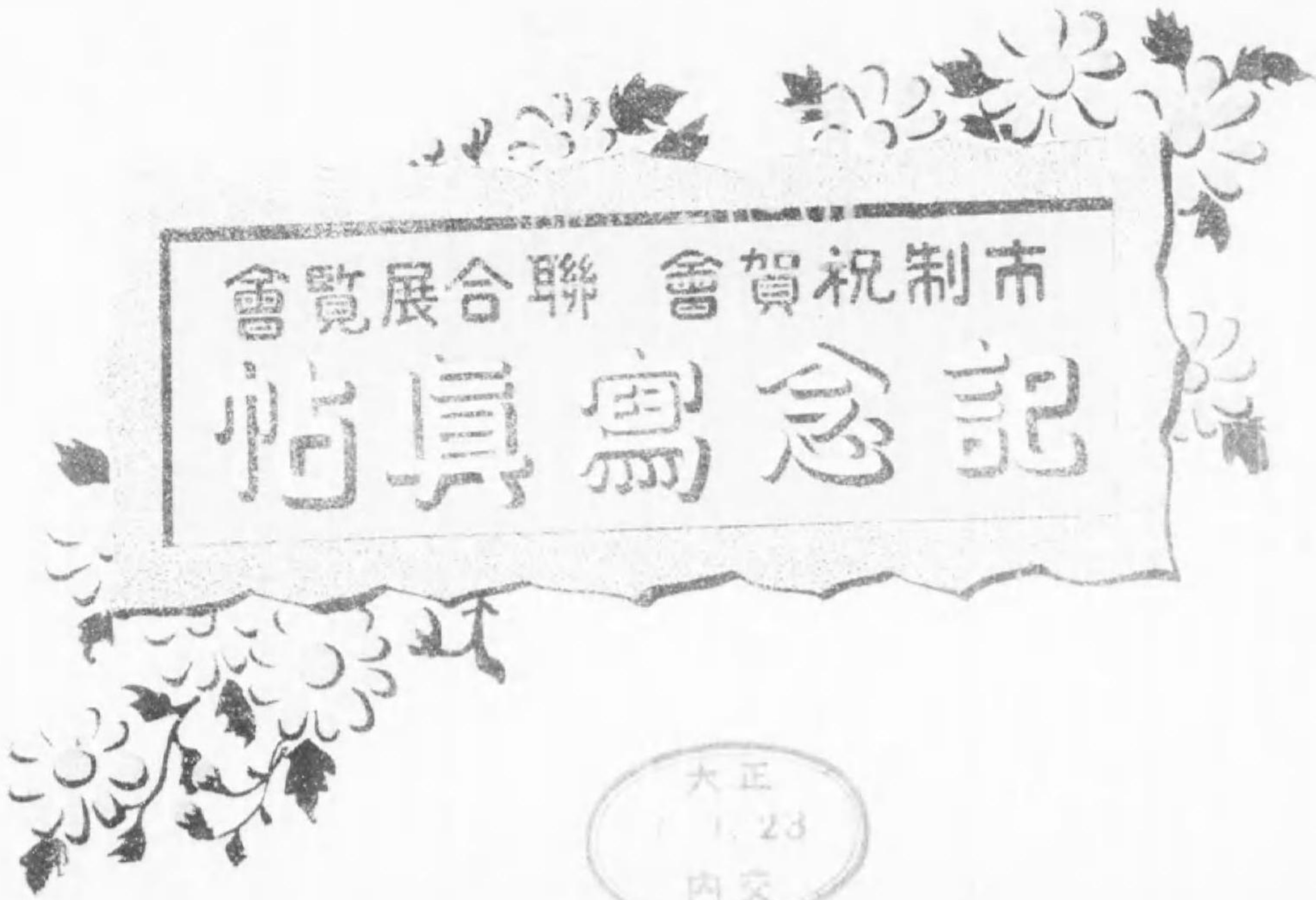
特109

600



始





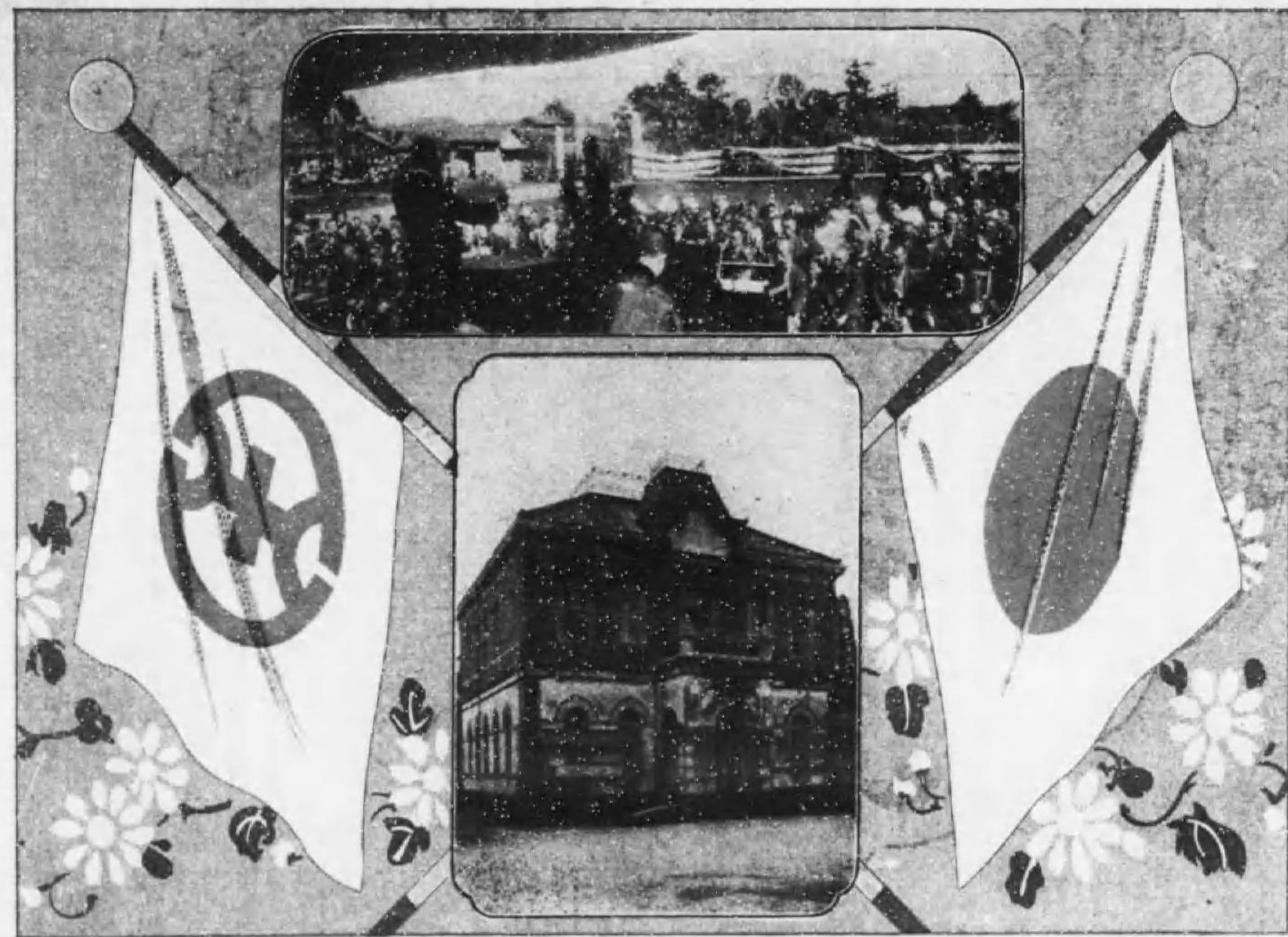
大正
11.23
丙午

市制祝賀會 聯合展覽會 紀念寫真帖重要目次

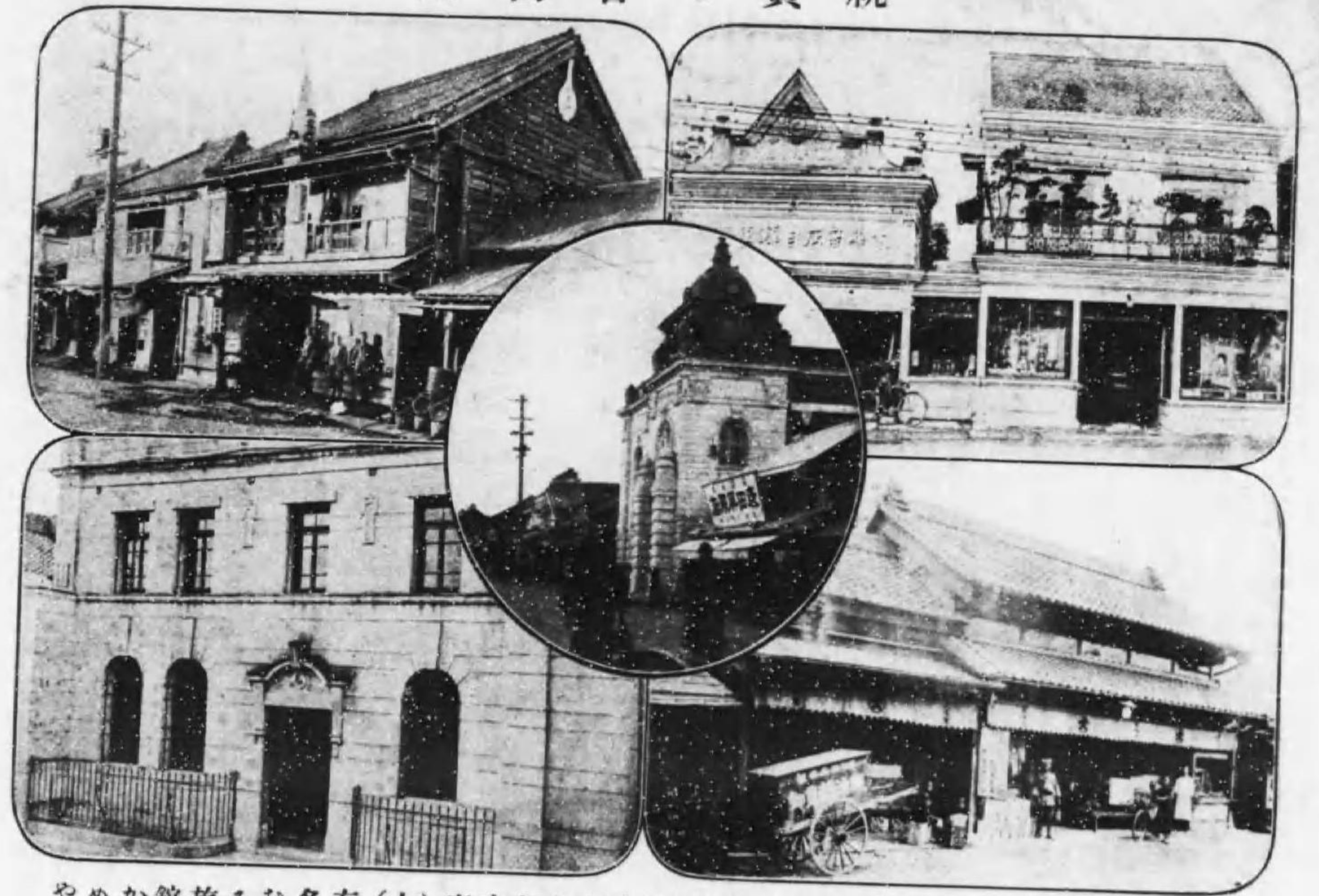
- 一、市制祝賀會式場と市役所全景
【石版印刷||寫真】
- 一、聯合展覽會褒賞授與式場
【石版印刷||寫真】
- 一、全國煙花競技會の壯觀
【二頁大】
- 一、祝賀會當日市中の雜觀
【二頁大】
- 其他紀念寫真
【大小四十七個】

記事

- 一、市制祝賀會の次第
自第一頁||至十五頁
- 一、聯合展覽會の次第
【自第十六頁||至卅六頁】



店商各の賀祝



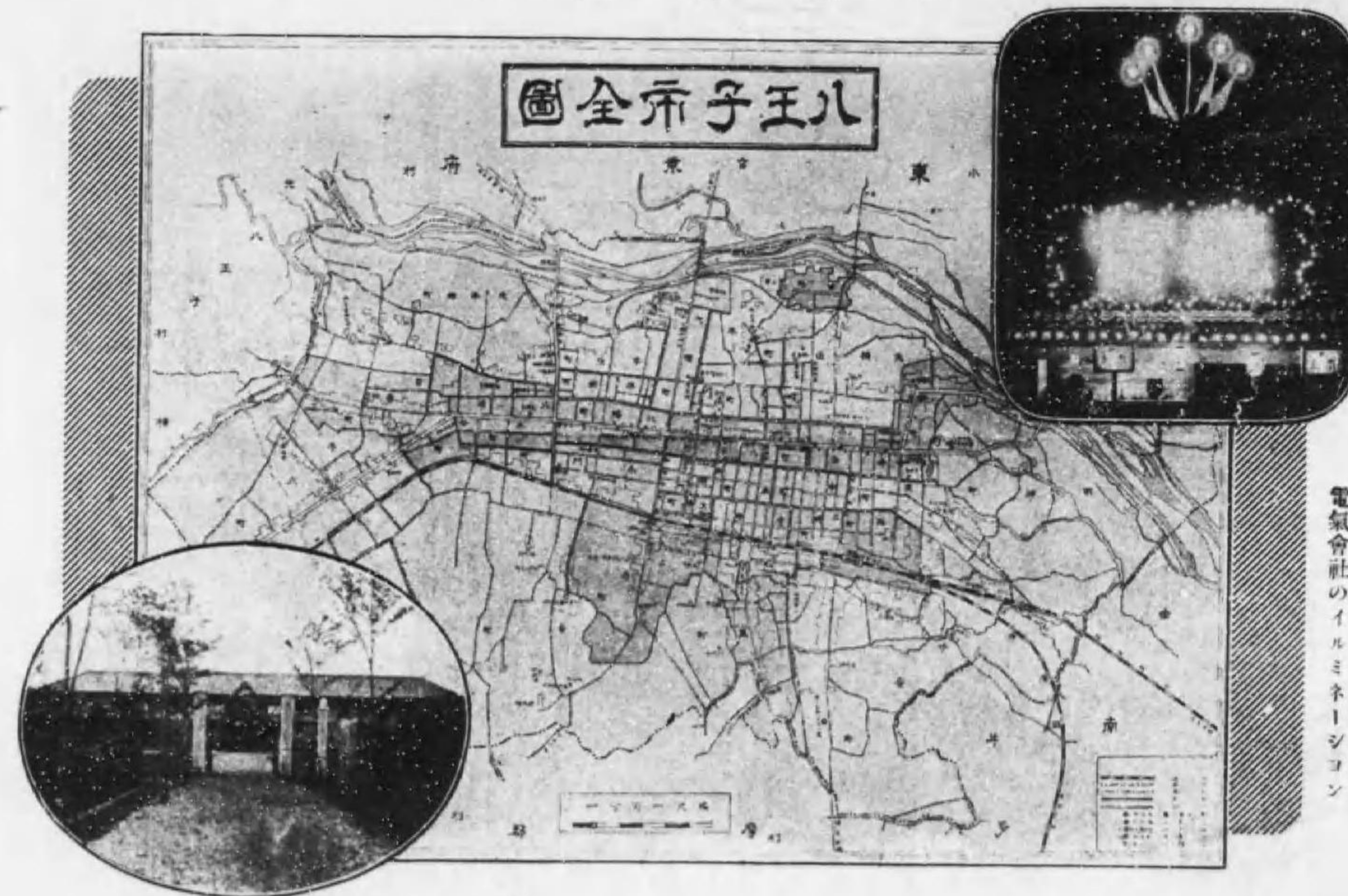
やめか館旅るな名有(上) 店支行銀崎川の築新(央中) 店商嶋木の町日八(上)
 店商保久商買仲物織(下) 店物荒屋丸大の町新南(下)



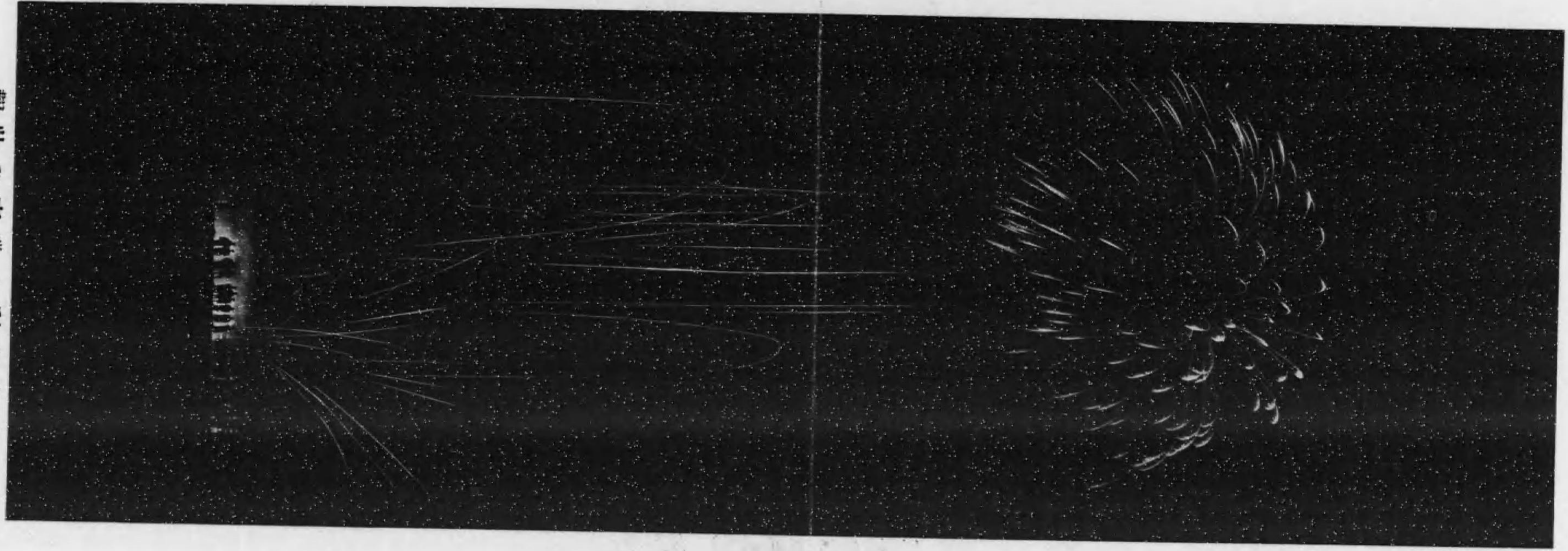
大橋町入

八日町より横山町を望む

祝賀會畫報



觀覽會場より市立高等小學校



觀壯の夜當る彩を空天

(三) 撮影

天竺國之天竺國



八日町より入幡町を望む



(大横町入口の雑沓)



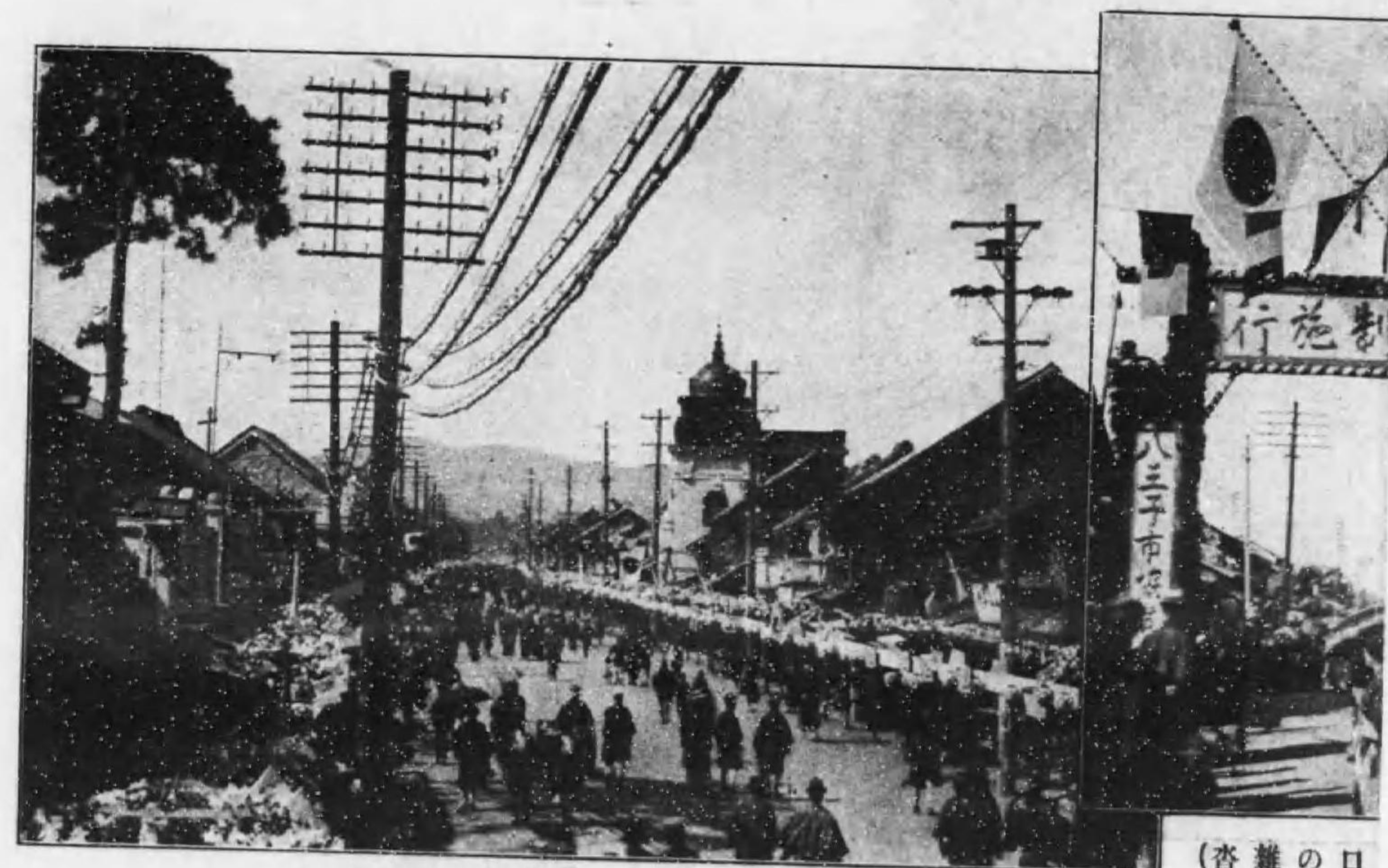
八日町より山横町を望む

祝賀會畫報



横山町三丁目通り

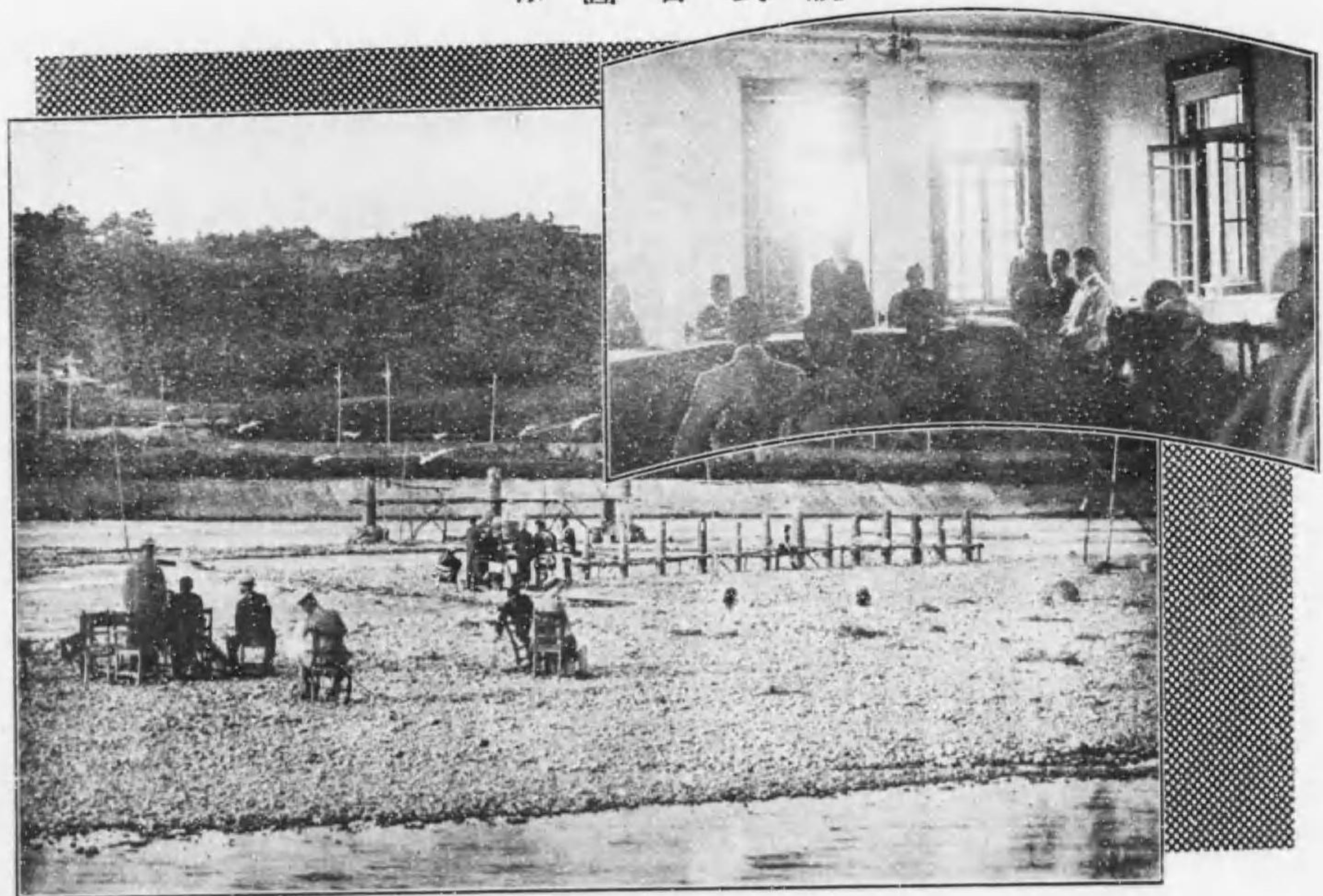
八幡町一丁目



八日町より八幡町を望む

(口の雑沓)

祝賀會畫報



市役所樓上の(煙火)褒賞授與式

淺川碓の煙火打揚場

祝賀會畫報

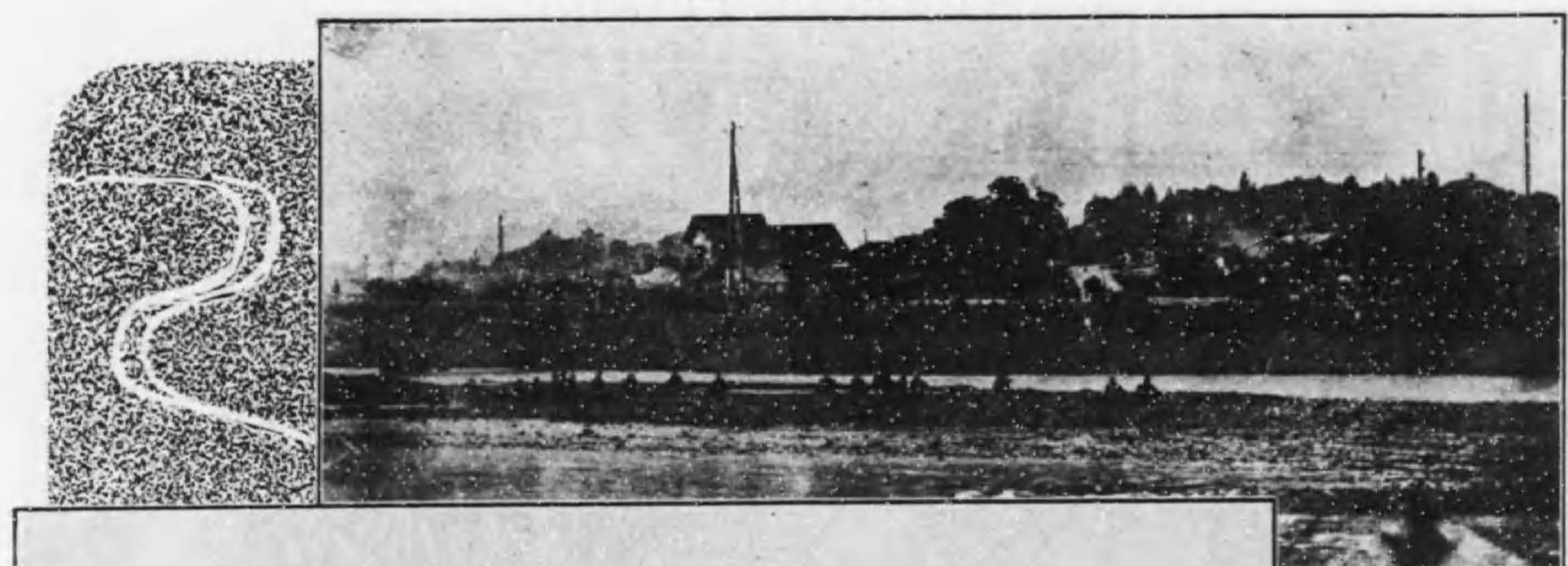


通り遊に建て飾りたる

近附大門遊日當日會賀祝

(煙花會場の遠望)

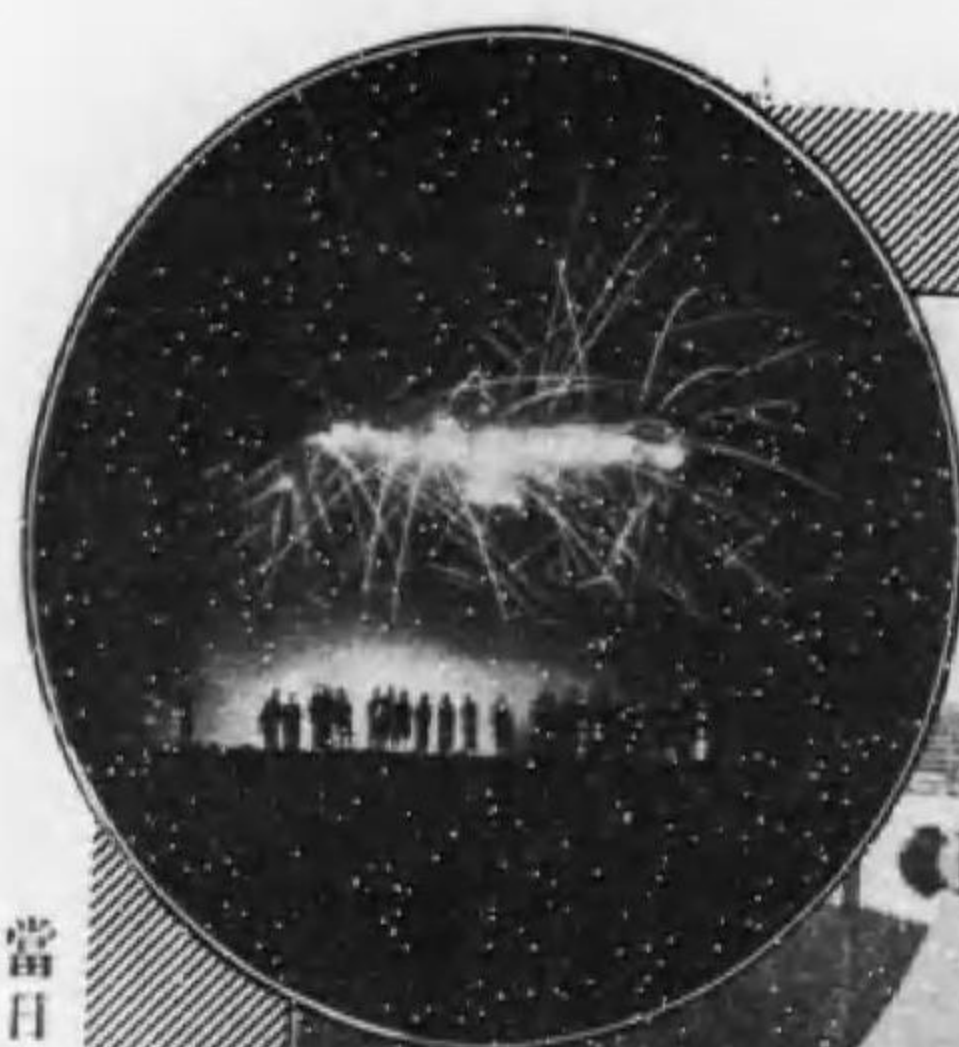
報 畫 會 賀 祝



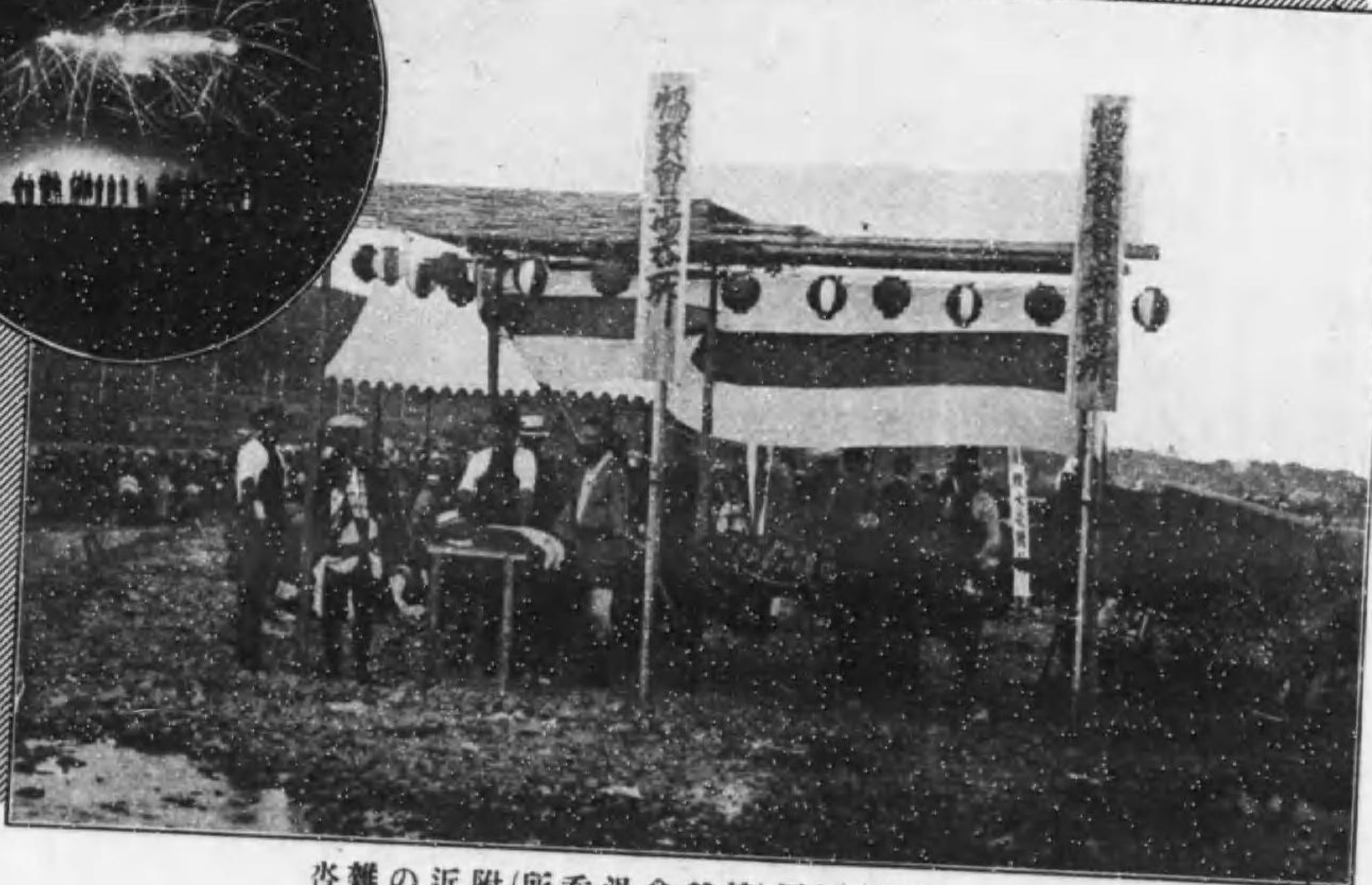
近 附 裏 廓 遊 町 田 の 日 當 會 賀 祝

中野方面の雑沓

報 畫 會 賀 祝



當日の呼物たる仕掛煙火の偉觀



沓 雜 の 近 附 (所 吞 湯 會 贊 協) 原 河 川 淺

祝賀會畫報

若松庭園の觀覽場



妙藥寺の煙花觀覽場

祝賀會畫報



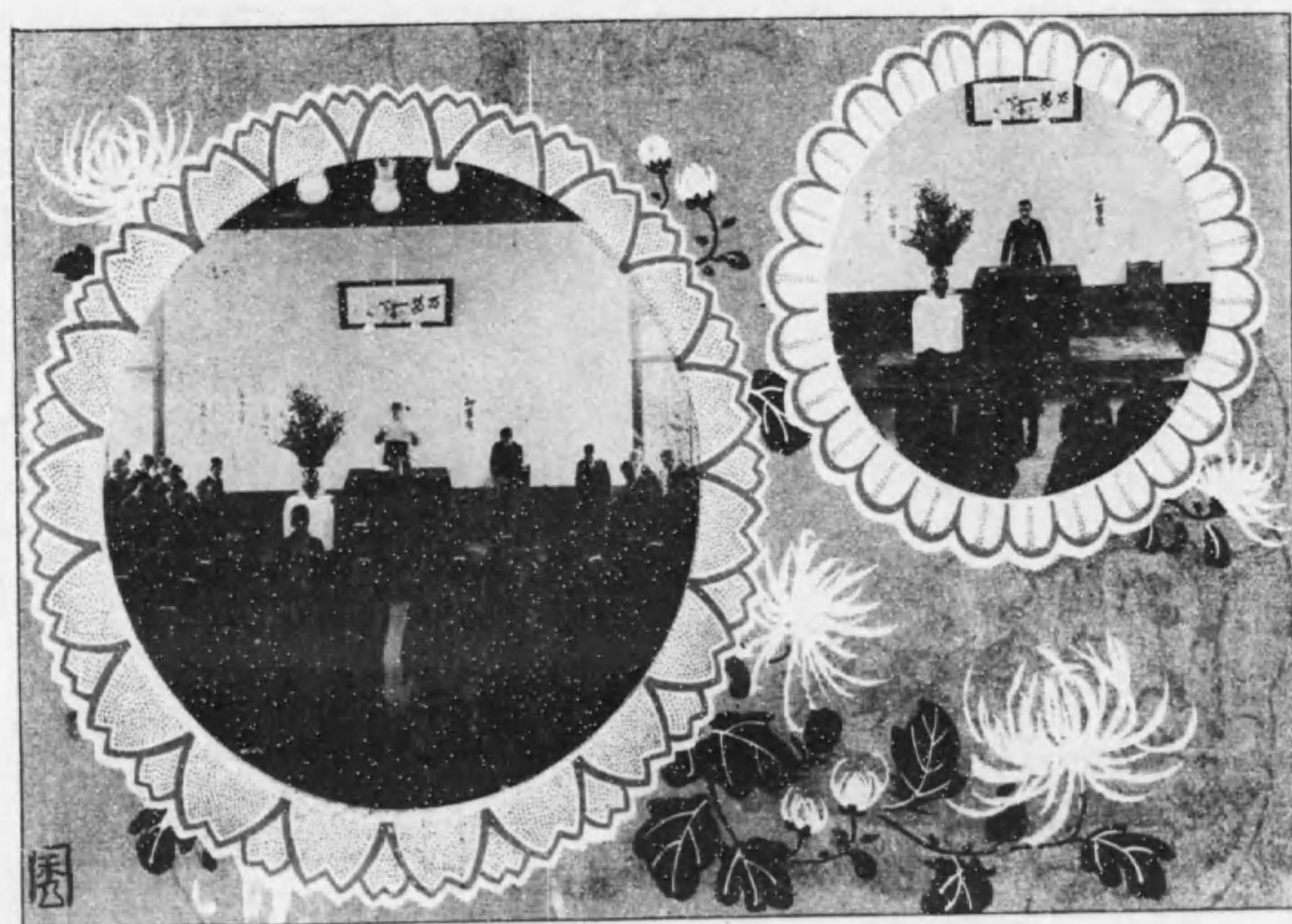
晝の煙火と夜の煙火(二日撮影)

祝賀會畫報



決勝點に入らんとする一刹那

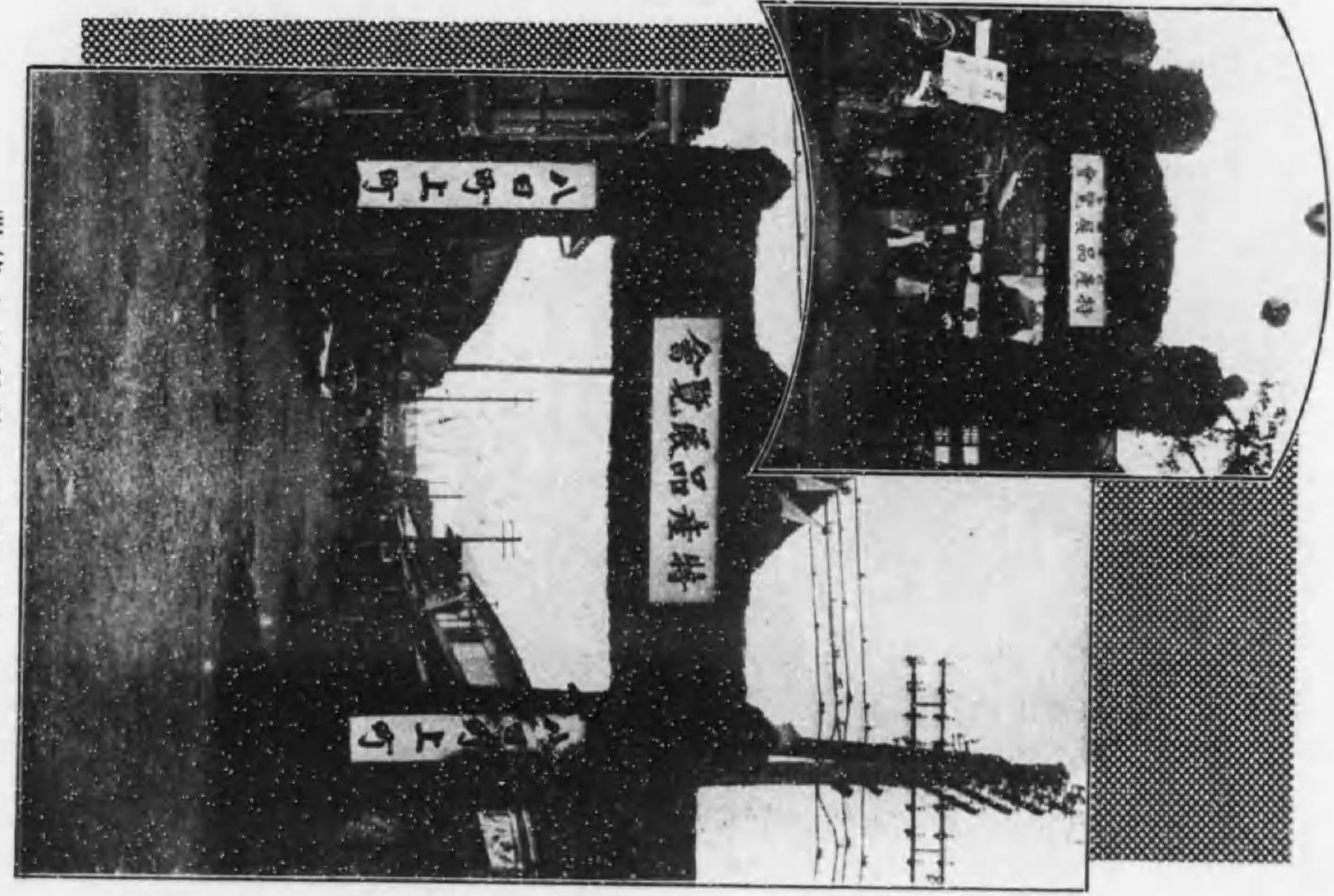
市制記念祝賀會第二回自動車大競走會



園

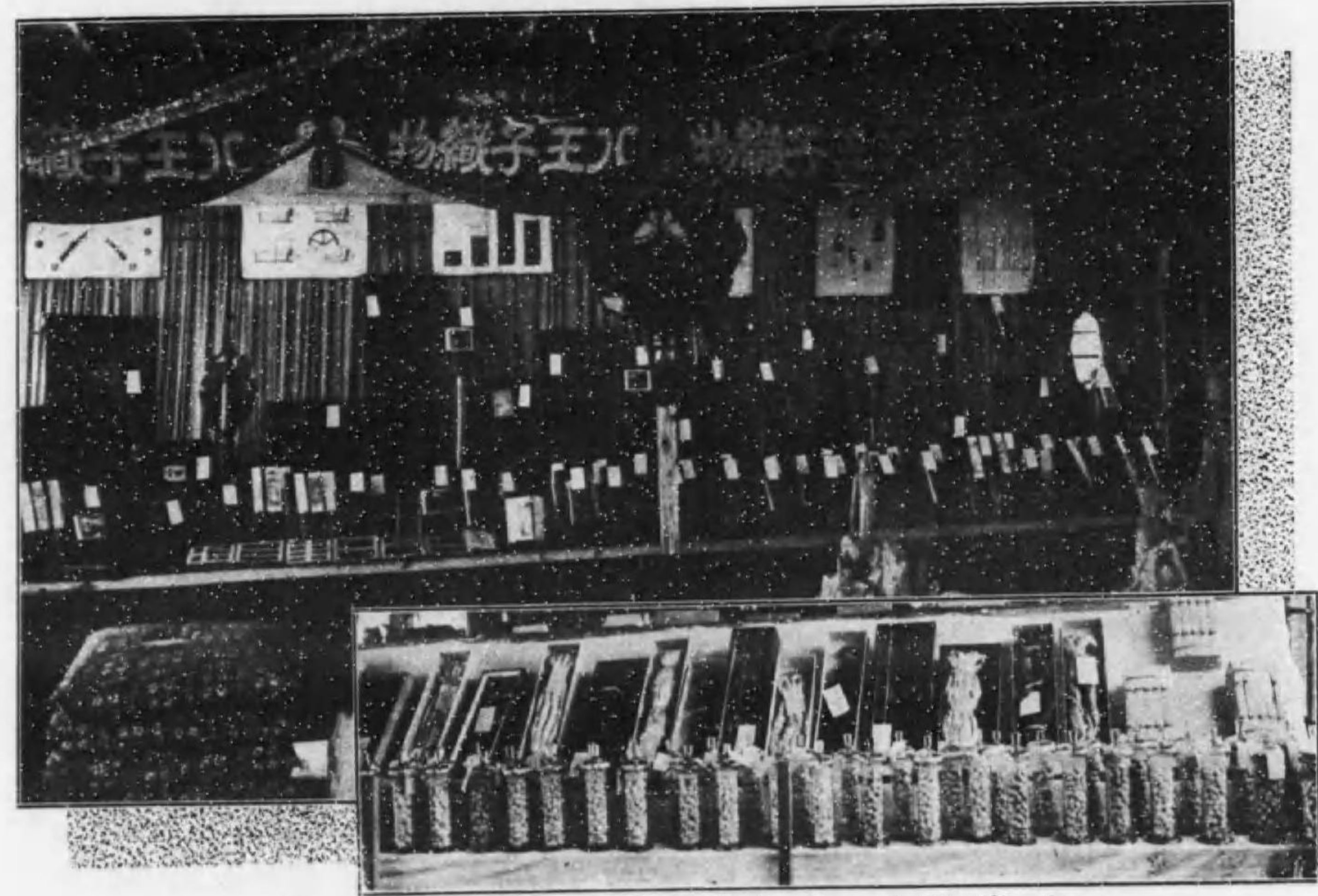
報 書 會 覽 展

展覽會入口の綠門



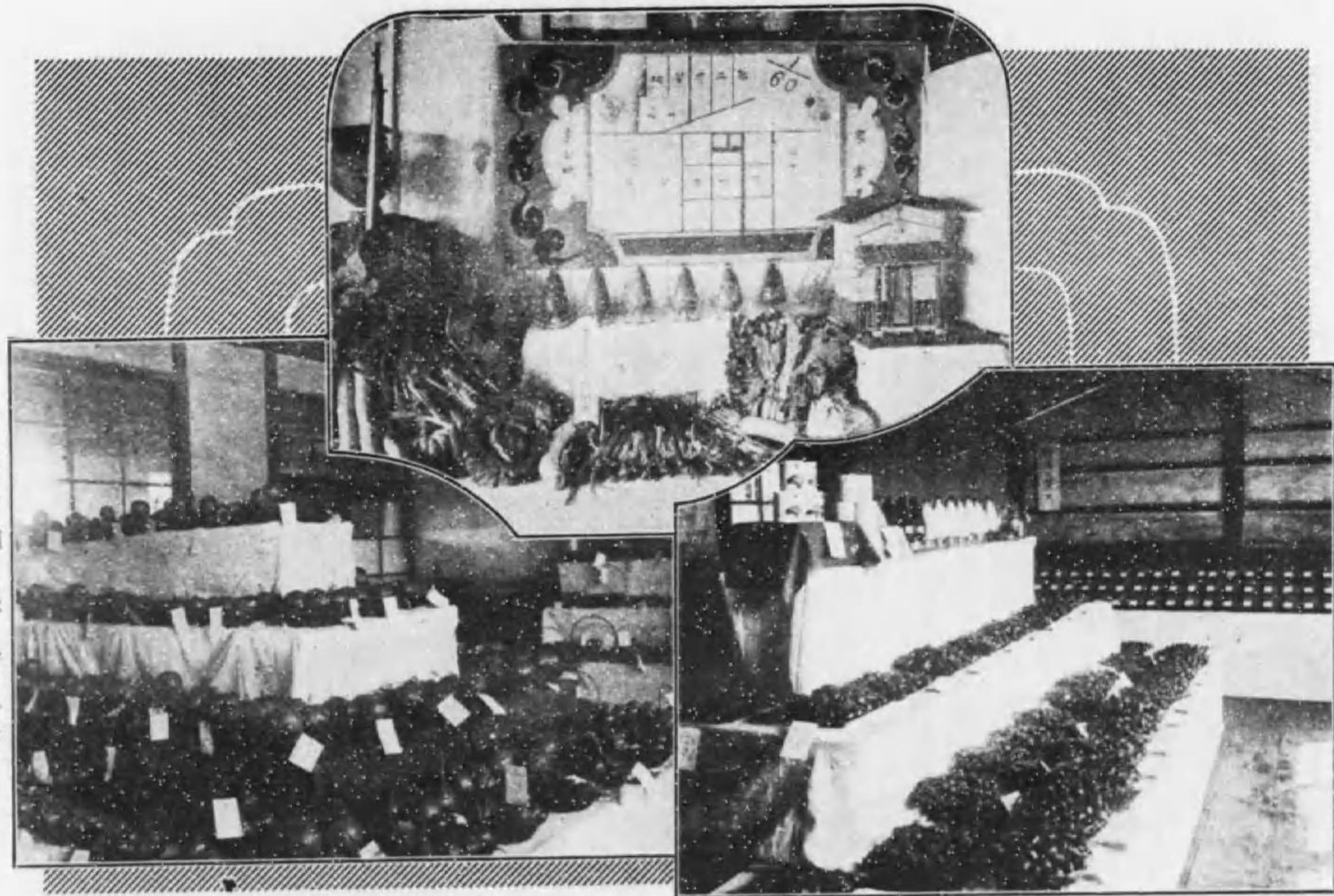
門綠らせ設建にり通町日八

報 書 會 覽 展



絲 繭 と 物 織 の 品 出 (室 號 六) 間 廣 大

報 畫 會 覽 展



第一類 果實(梨)

第一類 果實(梨)

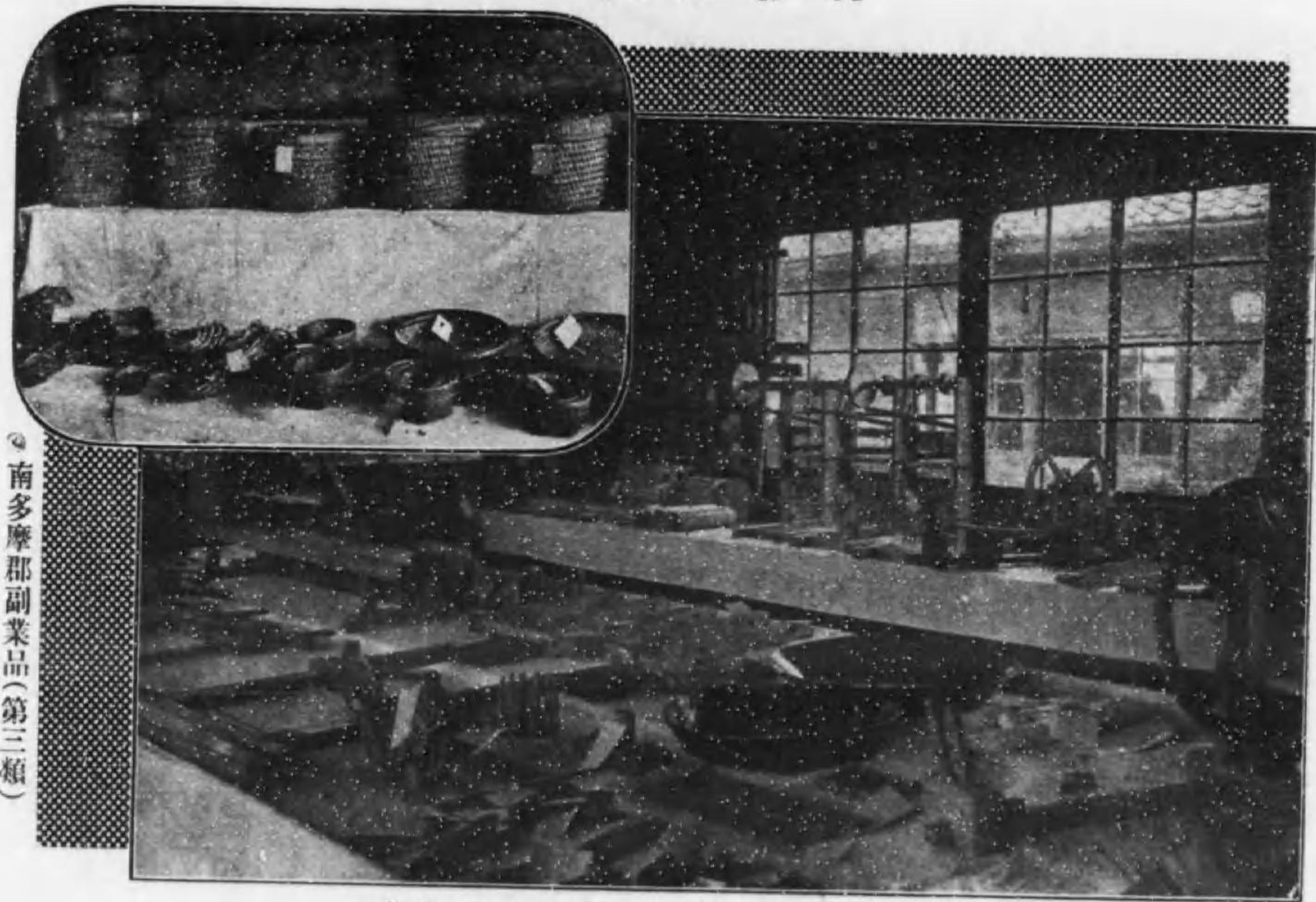
(部一の物菜野の品出部郡)

報 畫 會 覽 展



類物織の陳出(室號六)間廣大

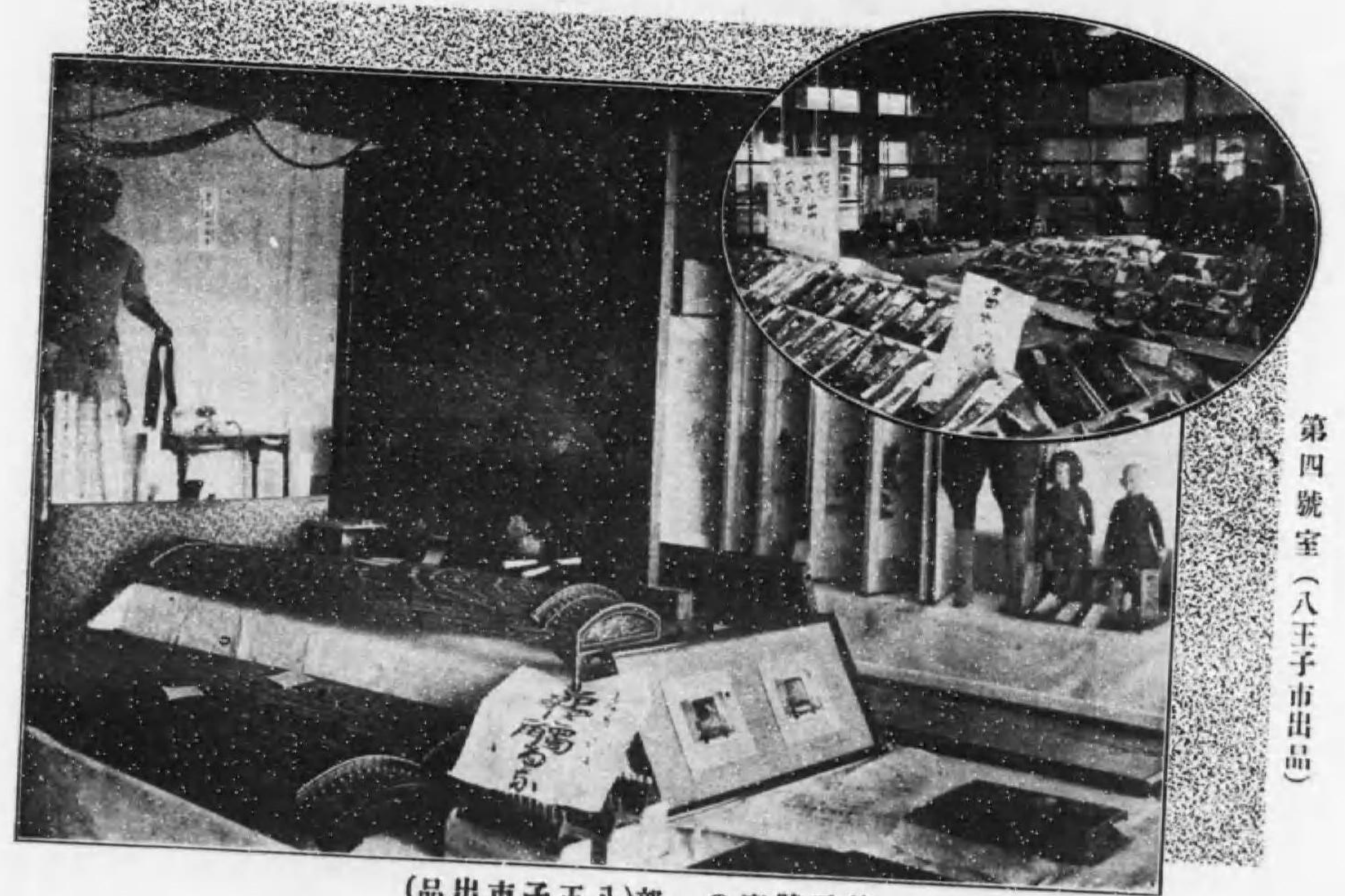
報 畫 會 覽 展



南多摩郡副業品(第三類)

産物要主市子王八の室號六第

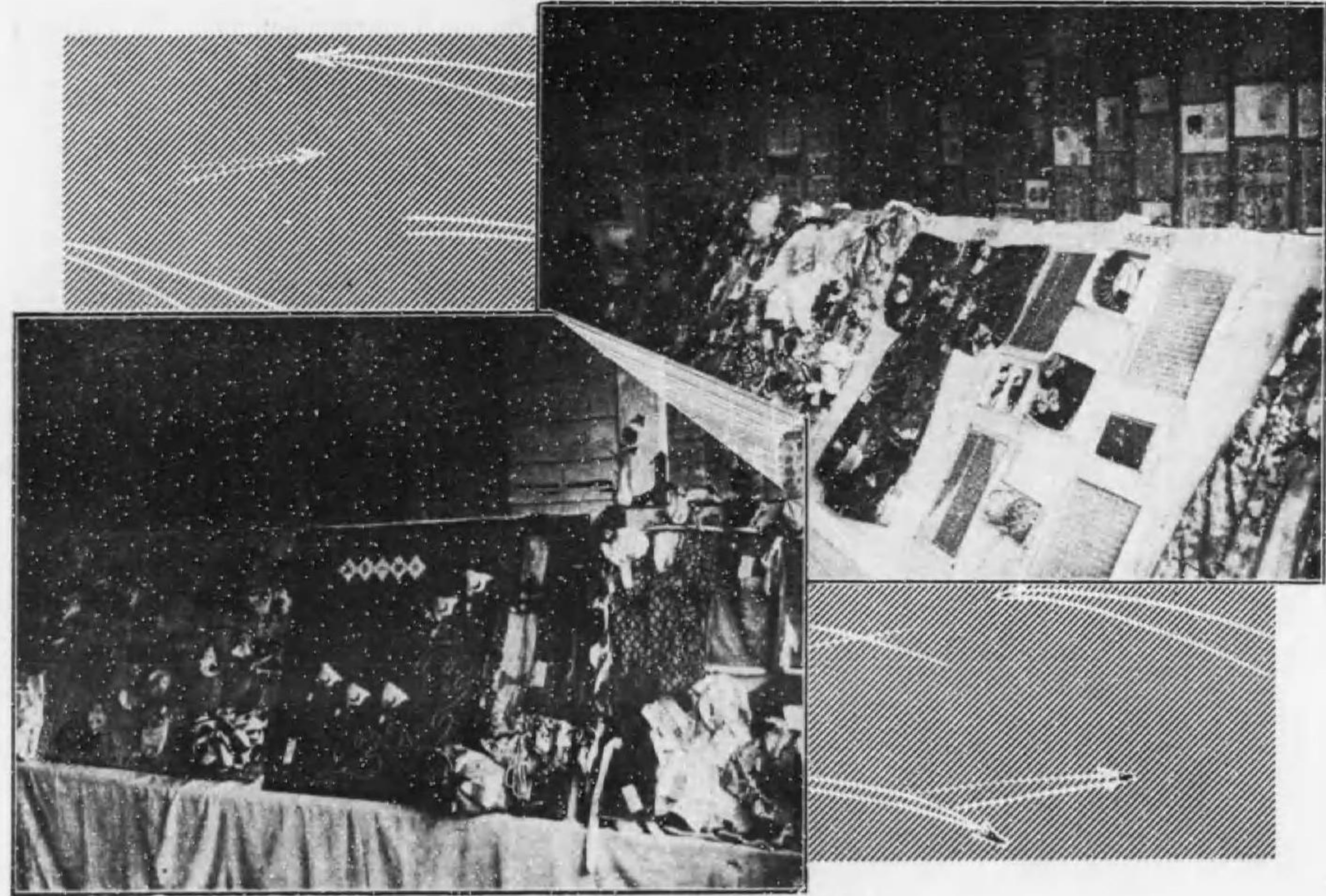
報 畫 會 覽 展



第四號室(八王子市出品)

(品出市子王八)部一の室號五第

報 畫 會 覽 展

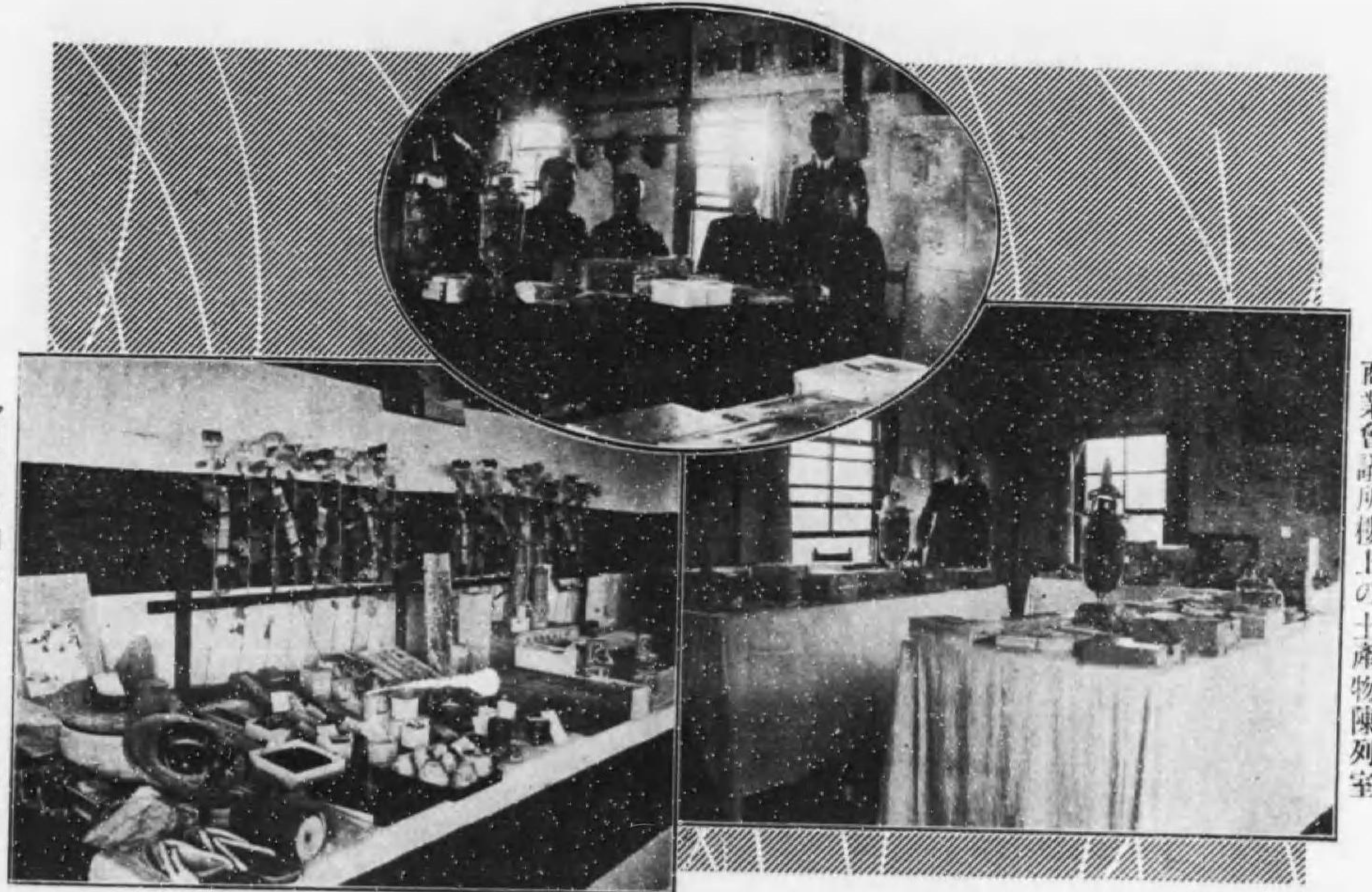


(八王子市各小學校の出品)

(荏原各小學校の出品)

會 覽 展 品 育 教 合 聯 郡 市

報 畫 會 覽 展

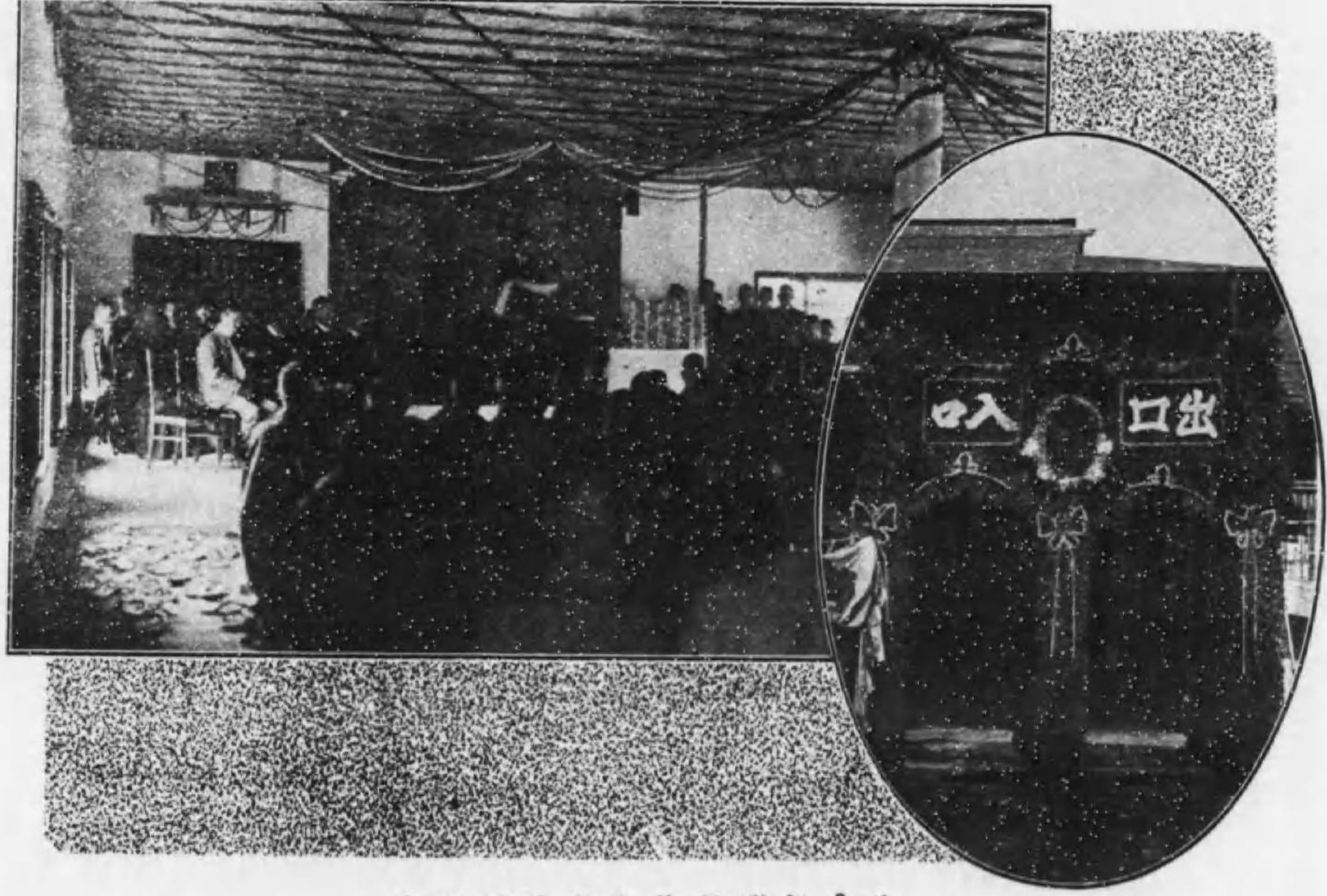


商 業 會 議 所 樓 上 の 土 產 物 陳 列 室

展 覽 會 內 の 土 產 物 陳 列 室

(狀 現 の 查 審 物 產 土)

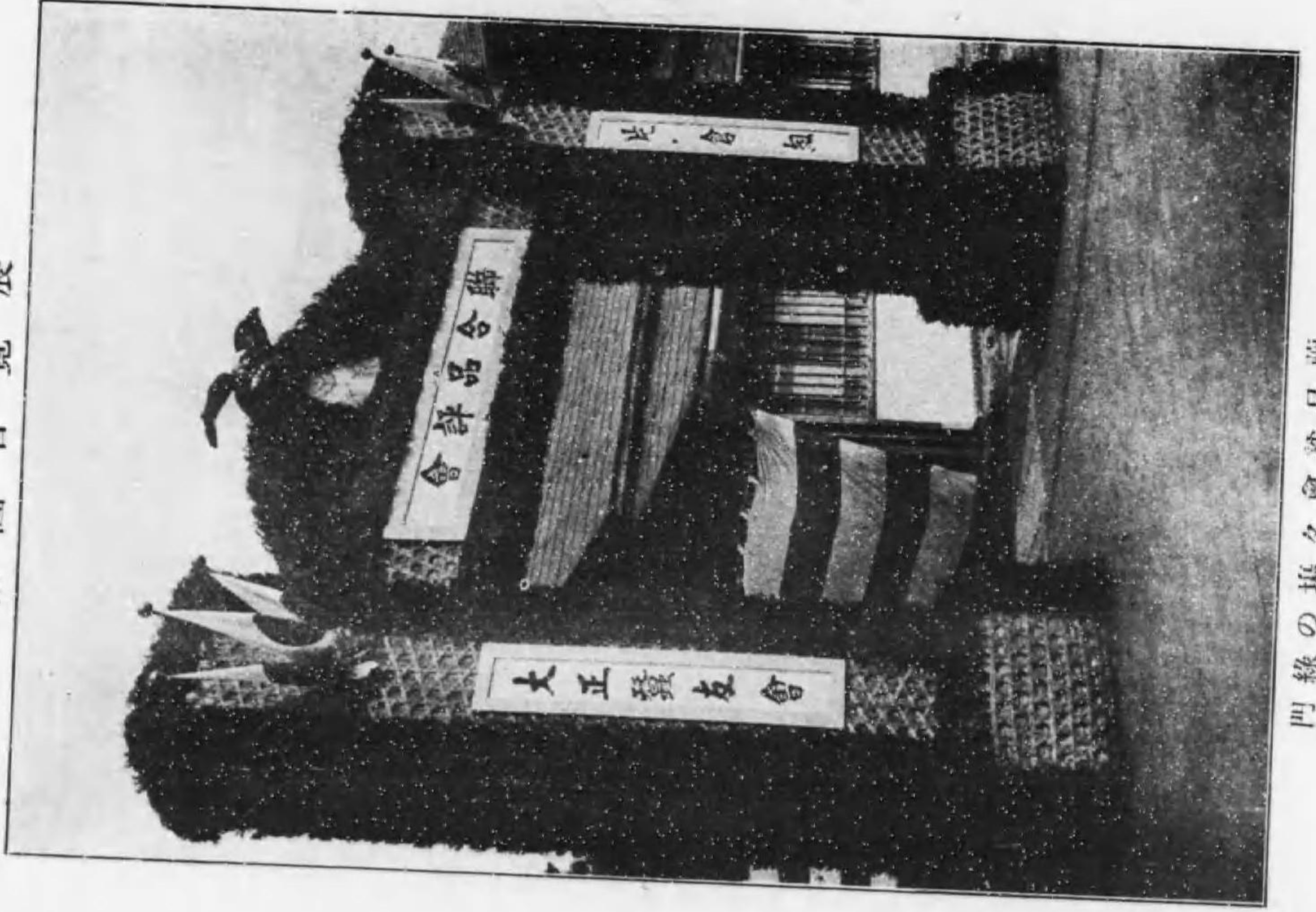
報 畫 會 覽 展



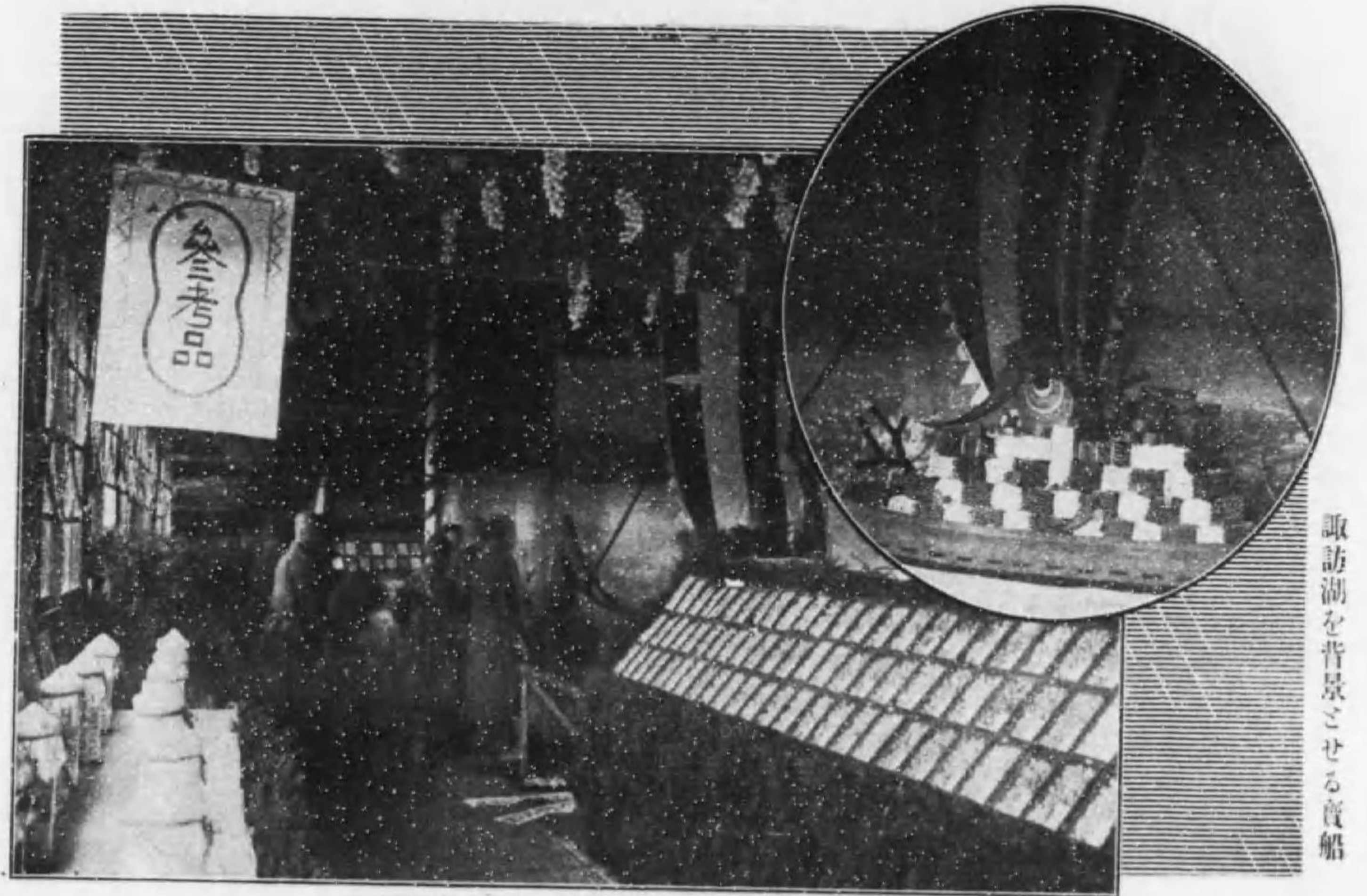
装飾せる出入門

式與授賞褒會許品爾組倉片

報 畫 會 覽 展



門綠の場々會許品爾



諏訪湖を背景させる賞船

部一の列陳會評品蘭催主組倉片

市制祝賀式大典

市立高等小學校にて舉行

四萬の市民が協力一致して、熱心に各種事業に奮勵した其の結果は、漸く九月一日から市制を實施するの榮譽に浴し、大正六年十月一日の吉辰を卜し、市立高等小學校で、最初の市制祝賀會を舉行した。

此の日後藤内務大臣を始め井上府知事其他多くの貴顯紳士は、この榮ある無上の大式典を壽き祝はんが爲め、孰れも美々しく盛裝して式場に臨み、八王子市將來に對し未來永劫に、其の幸の多きことを祈つたのである。

市にあつても市長臨時代理者柴田榮吉氏を始め、協賛會の役員より多くの會員は云はずもかな、四萬の市民は齊しく熱誠を單めつ、此の式典を迎へて、俱に共に八王子の將來に意義ある基礎をば堅固に築かむとした。

舉式の順序と次第

夜前の暴風雨は關東を昏めて、其猛威に撃たれた者、幾千百なるを知らぬ有様で、數日來の雨を冒し多大の經費を投じて裝飾せる、市内數ヶ所の大縁門を初め式場の全部は、滅茶々に破壊されたにも拘らず、式は滞りなく一日午前十一時に舉行された。

併し當日は後藤内相も井上知事も差支へが突發して、臨場する事が出来ず止むなく代理者を以て、式場に參列することとなつた。

校庭の式場にはバラックと椅子が建て列べられ、協賛會員と來賓とが相圖の振鈴によつて着席、次の振鈴にて式を開始し、柴田榮吉氏臨時市長代理者の資格を以て左の式辭を朗讀した。

◎柴田臨時市長代理の式辭

閣下並に各位本日を以て市制施行祝賀式を舉行するに當り特に臨場を辱な
うせるは獨り本職の光榮たるのみならず市民一同の歡喜措く能はざる所なり
諸みて深厚の謝意を表す願ふに市民の市制施行を望むや極めて切にして又願
る久し此間市民及有志は間接直接に實現に努めたること一再ならずしが事
志と違ひ時々或は不測の天災に逢ひ或は時局の突發するあり容易に其目的
を達する事能はず遺憾尠からざりしが堅忍持久止むなき努力は漸次町勢の進
展を促し明治二十二年町村制施行當時にありては僅に四千戸二萬人に過ぎざ
りしが小都市も大正五年に於て戸數七千人口四萬有餘を算するに至り街衢自
ら擴大し全市二十九ヶ町を計へ商工殷盛にして市民の富力著して充實する
に至りしは慶幸とする所なり乃ち大正三年八王子町會は決議に據り上司に對
し市制を施行せられん事を内申せり機は熟せり時は至れり去る八月遂に内務
省令を以て八王子町を廢し九月一日より其區域に八王子市を置く事を告示せ
られ市民は多年の宿望終に達せられたるなり是れ實に吾人の名譽にして又最
も欣幸とする此期せずして歎聲市内に滿ち志氣自ら緊張せる所以の者豈偶然
ならんや。

抑も市制は自治制の高級に屬し市民の名譽大なるは茲に多言を要せざると共
に吾人は自治自助の責任一層の重きを加へたるを自覺せざるべからず希はく
は市民たる者自憤自排漫に他の保護を希はず自ら治め自ら助け協力一致諸
般施設の改善を計り商工業の發展を期し市制に據る最大の効果を擧げ四萬
市民の安寧幸福を増進し本日的光榮を永遠に傳ふると共に上 皇恩の萬一に
答へ奉らんことを是を式辭とす。

大正六年十月一日

八王子市長臨時代理者

勳七等 柴田 榮吉

續いて後藤内務大臣代理渡邊地方局長によつて、左の告辭を代讀された。

◎内務大臣告辭

八王子町々勢輒近其の發展に著しきを加へ茲に市制施行を見るに至る。
抑も本市は帝都に近く横濱市と交通頻繁にして機業地の名風に世に高く其の
産額は足利桐生と駢馳して將來益々發展の域にあり曩年祝融の災するところ
となりて全土殆ど烏有に歸せしも當局並に市民の努力によりて悠忽に之を
挽回し爾來商工業の發達人口の増加共に著しきを致し遂に市制を施行せらる
ゝに至る市民の責任や更に一段の重きを加へたるものと謂ふべし今や内外の
情勢益々自治の充實産業の開發を急とするの 秋 冀くば全市和衷協同して克
く其の内容を整へ其の實力を養ひ以て有終の美を濟すあらんことを茲に本日
を以て市制祝賀式を舉行せらるゝに方り衷心の祝意を表し併せて將來の發展
を祈る。

大正六年十月一日

内務大臣男爵 後藤 新平

更らに井上東京府知事代理羽田理事官の祝辭あり續いて、内山田南多摩郡長、
西川稅務署長、平林府會議員、齋藤商業會議所會頭、澁谷町田町長、二宮歸
作、和田義賢の諸氏、交々祝辭を朗讀し芽出度くも無事この榮ある大式典を終
つた、時に午後二時十分であつた夫れより來賓一同は校内階上に設けたる宴會
場に案内され、東洋軒が特に精調せる立食の饗應を享け午後三時半頃散會せり
▲式典參列者 後藤内務大臣(代理)井上東京府知事(代理)内山田郡長、早崎
織染學校長、長尾第四高等女學校長、西川八王子稅務署長、千田八王子警察
署長、望月判事、富塚檢事、平林府會議員、西條蠶業取締所長、齋藤商業會
議所會頭、澁谷町田町長、八王子各小學校長、各府會議員、各郡會議員、各
町村長、協贊會員、東京八王子各新聞記者其他無慮五百餘名

祝賀 全國煙火競技大會

■淺川積に於て開催■

市制祝賀會の餘興として一日、二日の兩日淺川積に於て全國煙火競技大會を開催すべく前日迄に總ての準備を終り係員を初め數萬の觀望者は當日遅しと待ち受けたる甲斐もなく、三十日夜半の暴風雨の爲め、會場たる田町裏の淺川河原は一面の泥海と化し、尺口を始め數本の筒が流失せし爲め残念ながら再準備として一日延期して二日、三日の兩日開催することにした。

待ちに待つたる大競技會はいよいよ二日の早天より舉行された、二日間とも絶好の秋日和であつて、數十萬の群衆は物凄い勢で朝まだきから、會場附近を全部占領し、殆んど爪も立たぬ有様であつた、競技會は午前八時頃から開始されたが、前日の暴風雨の爲め汽車不通の個所多く地方の出品人意外に少く、随つて打揚げ數も餘り澤山ではなかつたが、夜に入つて新潟縣出品の評判な尺口彈を始め、遠州及び三河地方の妙技を罩めた傑作が、多數打ち揚げられたので晝の不平は漸く癒える事が出来た、二日は未明より盛んに打揚げられ夜に入つては殆んど前夜の三倍以上間斷なく空に五彩の雲を起し中天に轟く音響は百雷の如く尺口を打揚げる刹那宛も四邊一面白晝の如く實に空前の一大美觀を呈せり、斯して二日間の大會は極めて無事に終了して豫定の如く四日午前十時より市役所樓上に褒狀及賞金の授與式が行はれた、而して審査員は左の如き顔觸れであつた。

▲審査總長 陸軍砲兵中佐窪田稔

▲審査長 篠原彌兵衛(東京)

▲審査員 藤原善九郎(長野)中野恒吉(東京)野村爲重(茨城)加藤長之助(愛知)町田旭峯(滋賀)清水嘉市(静岡)久保田長太郎(山梨)五十嵐茂吉

(新潟)濱中重五郎(八王子)

■全國煙火競技會授賞者

▲尺玉八寸玉の部▼

- 優等 金五十圓 新潟 小泉仁太郎 ●一等 金三十圓 新潟 日野千代太 ●二等 金十五圓 静岡 本多煙花製造場 山梨 山下文太郎 静岡 池谷文吉 ●三等 金十圓 東京 明煙舎 長野 小口庄太郎 東京 細谷喜一 静岡 清水嘉市 北海道 神林實作 ●四等 金五圓 静岡 清水勇 橋本虎吉 愛知 稻垣傳三郎 長野 市川喜平 東京 小倉三木太郎 福島 本多豊治 東京 篠崎英助 鈴木三郎右衛門 茨城 山形松彦 愛知 稻垣清

▲五寸玉六寸玉の部▼

- 優等 金二十圓 長野 小口金一郎 ●一等 金十圓 山梨 久保田保永 網野太郎 ●二等 金五圓 愛知 稻垣傳三郎 千葉 鈴木真 静岡 池谷文吉 愛知 神谷與太郎 茨城 弘文社 ●三等 金三圓 静岡 本多煙花製造場 長野 小口義孝 新潟 小泉庄吉 福島 本多豊三郎 東京 金丸庄兵衛 谷田權左衛門 静岡 齋藤賢一郎 清水勇 新潟 五十嵐茂吉 愛知 島清 ●四等 金二圓 東京 金丸徳太郎 山梨 山内勇 福島 本多豊治 東京 田中伊之助 大川峯吉 山梨 町田辨作 東京 嶋下石藏 愛知 神谷平松 東京 澁谷一久 篠崎英助 和地富藏 大洞伊之吉 山梨 小林文吉 栃木 渡邊卯三郎 東京 酒井倉藏

▲早打の部▼

- 優等 金三十圓 静岡 池谷文吉 ●一等 金二十圓 山梨 町田龍藏 ●二等 金十五圓 山梨 田中石貞 入倉保藏 ●三等 金七圓 東京 石塚熊次郎 愛知 神谷巳之介 東京 鈴木近次 ●四等 金五圓 山梨 小林清一郎 静岡 寺田常作 栃木 渡邊卯三郎 静岡 橋本虎吉 新潟 櫻井一作

▲仕掛の部▼

- 優等 金三十圓 静岡 本多武松 ●一等 金二十圓 静岡 池谷文吉 ●二等 金十圓 愛知 稻垣傳三郎 竹内安藏 ●三等 金六圓 愛知 内

▲四寸玉の部▼

●優等 金十五圓 長野 清水芳定 静岡 内田金太郎 ●一等 金十圓
滋賀 西村清太郎 茨城 野村真市 静岡 本多煙花製造場 長野 小口登
興 ●二等 金五圓 東京 沖倉兼吉 神奈川 山田利喜 東京 鈴木秀雄
茨城 大高敏雄 新潟 小泉留吉 山梨 深澤庄吉 千葉 石川三代藏 東
京 村越武助
外に等外褒賞者二十八名

■譽ある高齢者と出生兒

■祝賀會當日酒肴料贈與■

八王子市内在住者左記八十歳以上の高齢者七十八名と市制施行當日九月一日
出生兒十三名に贈與すべき酒肴料並に産衣料は祝賀會當日市役所より夫々贈與
せられた其名譽ある人々は左の如し。

▲高 齡 者 ▼

▲千人町一、窪倉徳藏(天保八年七月七日生)▲同三九二、坂本淀五郎(天保
三年一月三日生)▲同四八、窪田チエ(天保二年十一月九日生)▲日吉町八二、
田沼梅吉(天保二月二十六日生)▲同八〇、吉澤仁右衛門(天保四年一月八日
生)▲同五七、井上エツ(天保四年十二月二十日生)▲本町一一三、佐藤タカ
(天保二年七月七日生)▲同一一五、長崎モト(天保七年十月三日生)▲同五五
長田福左衛門(天保七年十月一日生)▲同七一、山田ツネ(天保四年三月十五日
生)▲同五五、内田寛(同七年九月十二日生)▲同四三、樋口留藏(同四年二月
七日生)▲田町一一、南川ヤス(同三年十月十五日生)▲同七五五、遠藤リヨ
(同二年十月六日生)▲元横山二七、關口里次郎(同六年十二月廿四日生)▲同
三五八、押田キヨ(同二年九月十三日生)▲新町一一、飯島ハナ(同五年十一月
十六日生)▲同二〇三、森田イネ(同八年二月十五日生)▲同二四、佐藤サダ
(同四年七月六日生)▲明神町四、小川ムメ(同七年七月十七日生)▲同八八、

菱山要藏(同七年三月六日生)▲同一一三二、山田トマ(同八年六月二日生)▲同
三、鈴木金平(同六年十一月九日生)▲大横町一一、梅澤源治郎(同三年十月十
一日生)▲同二七、福田彦八(同三年四月十七日生)▲同六七、中村トラ(同元
年二月四日生)▲同八七、金井ハル(同三年三月二十日生)▲同九四、中山ク
ニ(同三年八月十日生)▲本郷町一八、藤本ナツ(文政十一年一月二十日生)▲
同八、濱中恵助(天保四年十二月十日生)▲追分町三、山口義作(同四年二月十五
日生)▲同三九、大野清次郎(同五年一月十一日生)▲同七、飯田ナカ(同八年
一月十四日生)▲平岡町一、高橋リエ(同三年八月一日生)▲同六七、秋山武
兵衛(同七年八月八日生)▲南町三四、小澤タヨ(同二年十一月十四日生)▲同
三一、土屋源八(同五年一月三日生)▲横山町一九、天野ちよ(同七年五月二十
日生)▲同七六、池本こと(同八年三月五日生)▲同九〇、杉山新次郎(同七年十
一月二十日生)▲東町二四、指田源左衛門(同八年五月十日生)▲子安町五三
西山フサ(同七年八月十七日生)▲同一一七、内田太郎次(同三年四月一日生)
▲同一二七、内田タキ(同八年二月十日生)▲同一一五九、濱村マス(同七年六月
十日生)▲同二〇一、内田ヌヲ(同八年七月廿六日生)▲同七六、濱村キン(同六
年七月廿五日生)▲八木町五一、菱山シュン(同七年四月廿四日生)▲同五五
柳澤新太郎(同八年三月五日生)▲八幡町八五、佐藤ミカ(同六年四月十三日
生)▲同一九、木村マス(同七年五月三十日生)▲同二一、城所リウ(同二年四
月十七日生)▲同三一、有賀勝太郎(同六年四月廿四日生)▲小門町三二、田
野倉ヒデ(同三年六月一日生)▲同三五、關根金之助(同七年五月三日生)▲同
五一、木住野ムメ(同六年八月八日生)▲同八一、小島伊之松(同五年十一月十
五日生)▲同三、村田平太郎(同六年六月十五日生)▲同三、村田シュン(同六年
五月廿八日生)▲同九四、福田イノ(同四年六月六日生)▲同三八、和田ナミ
(同六年六月十五日生)▲臺町一八一、吉田モト(同八年六月十五日生)▲同三
六五、金子貞藏(同六年二月八日生)▲三崎町五、小室ヌイ(同五年三月三日生)
▲中町二四、黒沼ヨシ(同元年十月二十日生)▲寺町二四、八木アキ(同五年九
月九日生)▲天神町二〇、井畑ヨシ(同四年九月廿一日生)▲同一一三、中田デウ
(同七年十一月十一日生)▲同二七、久保嘉吉(同六年十月三日生)▲八日町一
二、秋葉コウ(同四年三月十五日生)▲同二、篠原元次郎(同七年五月五日生)
▲上野町二、三室教全(同八年五月一日生)▲同三、二宮サダ(同三年六月三日
生)▲南新町二四、乙幡吉五郎(同四年五月五日生)▲同二四、永田宜元(同六
年四月二日生)▲同五、佐藤マス(同八年四月十六日生)▲萬町九六、海崎嘉
吉(同八年八月廿五日生)

▲日吉町八二、石川三男▲上野町五九、小松重太郎▲中町六、小宮幹次▲本郷町六、藤森金司▲元横山一四、山本トヨ子▲安町二六五、石川一雄▲追分町一、渡邊タカ子▲三崎町一、鳥海静子▲子安町一三八、市川スミ▲同三八、津久井タカ子▲萬町一四四、山田實▲本町三三、神崎静代▲横山町一七、尾島カヅエ

■祝賀會當日市中の雜觀

■全市悉く歡樂の巷と化す■

市民が祝賀の熱誠は溢れて各町内裝飾は實に目覺むる許りの美觀を呈したるが夜前の暴風雨の爲め、殆んど残りなく破壊されて仕舞つて、實に慘憺なる光景であつた。

先づ停車場前には、大きな緑門が建てられて、五十燭百燭の電燈數十個輝く筈であつたのが、遺憾なく吹き飛ばされたので、止むなく萬國旗で鳥渡と歡迎の目標を表し、停車場入口脇へバラック式の乗降客の休憩所が設けられてあつた。

旭町通り は軒先きに赤色の幕を掲げ祝市制の提灯に花をあしらひ所々に大電燈を點じなかくの美觀であつた。

横山町通り 一二丁目では大路の中央數ヶ所に杉の葉で大柱を建て之れに大電燈を點じ兩側に祝市制の軒提灯美しく飾られた三丁目も同じく街路の中央三ヶ所へ丈餘の綠柱を建て市制祝賀の大文字を現はせる竹組の大行燈を點じ兩側の提灯柱は總て下部を杉の葉で包みなかく美事の装ひであつた。

八日町通り 戸毎に祝市制と記したる横行燈を掲げ小國旗を交叉し軒提灯には菊花にて飾られたる花傘をあしらひ空色の幔幕を張巡らし所々に大電燈を點じたるは實に目覺むる程であつた。

八日町と八幡町の境界餘興煙花大會々場入口の四ッ辻へも大きな緑門が建てられたが、これも風の爲めに滅茶々にされ間に合せに大國旗を交叉した簡略なる綠門を急造して祝賀會と餘興の煙花會場のあることの目標を示したに過ぎなかつた。

八幡町通り 八木町通り、大横町通り、を始めとして各町内共孰れも一様祝市制の提灯に花又は旗等をあしらひ路行く人の目を嬉ばしめた。

田町遊廓は煙花會場附近とて孰れも非常なる意氣込にて多大の費用を投じて某畫伯の筆になる絹張り大行燈三十個を中央櫻樹の所々に建連ね大電燈を點じたるは頗る立派であつた。

併し一日の煙花大會は暴風雨の爲めに二日に延期したが、附近の村落から来た多くの見物は儘かに煙花が揚るものと、市中を練り歩行いたので、勢からず雜沓した。

午後になつて、いよいよ翌日に延期となつた貼り札を見て漸く今日はないと知つた多くの見物は、物凄い濁流の前に控へて、田町裏の堤防附近に十重廿重に墨山を築いて居たのが、悄々降り行く姿は實際氣の毒であつた。

併し夜に入つては、各商店の屋上や店頭裝飾が兩側の裝飾に、能く相映じて氣持の好い程美しかつた、大谷商店の屋上には、エビスビールの大きな電氣文字が現はれ、東電八王子營業所の、屋上國旗や祝賀のイルミネーションが實際目まぐるしい程で自然と歩む人の足を止めさせた。

煙火大會第一日第二日の賑ひは、到底筆舌に盡し切れるものではなく、實際想像の遠く及ばざる程であつた數萬數十萬と云ふ見物が、市中を練り歩く有様は、賑かを過ぎて物凄位であつた。

殊に第一日は、暴風雨の關係上、煙火の出品が少かつたので、會場附近へ陣を張つた連中が、少しく働き加減で雪崩を打つて市内を右往左往に練り歩くので殆ど交通不可能の有様に化した、第二日は早朝より打擲げられ特に夜に

入つてより尺玉、八寸玉の仕掛揚げ多く一發毎に喝采を以て迎へられ數萬の見物は肌寒き浅川磯に處せまくまで黒山を築き一場一開毎に熱狂して夜のふくるを知らざる様であつた。

停車場や寺院に夜を明かした者は數百千人で、飲食店の如きは二日間共全部賣切れを呈したのを見て實際八王子有史以來の賑ひであつたに相違ない、かくして市制祝賀會と二日間に亘つて天空を彩りたる全國煙花競技大會も豫定の如く三日を以て無事盛會裡に終了したのである。

市制祝賀會協賛會員 (順序不同)

▲横山町一丁目 (正會員) 小川辰次郎、小林吉之助、熊本福松、小俣忠吉、池田圓藏、宮崎喜左衛門、鈴木順之助、橋本完治、西野松兵衛、豊泉敬次郎、齋藤ツヤ、秋間小太郎、篠村久之助、三上安太郎、木崎喜三郎、竹村辰吉、木崎松之助、井上藤吉、谷武助、永井義助、土屋平造、豊泉一二、池田平次郎、吉野清吉、中村庄七、齋藤トラ、天野民藏、勝澤富作、島野一、馬場源兵衛、坂本辰五郎、高橋萬吉、石川幸三郎、小島治三郎、青木信三郎、齋藤富吉、松本藤三郎、石塚孝三、秋山金三郎、青木孝太郎、原島福次郎、土屋アイ伊東平藏、田島徳、小川彌助

▲横山町二丁目 (名譽會員) 吉田忠右衛門 (特別會員) 川口寛之助、田代森造、北浦權平、原吉兵衛、松本欣三郎 (正會員) 森久保仲藏、清水鎌吉、大山音吉、柏木勝助、萩原コト、坂本福次郎、牧野萬次郎、中村清吉、折田筆次郎、川島新三郎、武内虎重、瀬沼藤吉、柏谷勝藏、田中次郎八、松崎藤三郎、柿島濱吉、奈雲鷺五郎、鈴木米治郎、石川銚造、芹澤清次郎、川崎錠之助、佐藤宗一郎、朝來野橋二、田倉龜吉、天野吉之助、多喜井儀兵衛、高田清吉、梅田常次郎、小宮初五郎、小島彌太郎、大野喜助、池田辰五郎、林壽、森谷七三郎、山崎長吉、淺海莊三、小俣要藏、塚本一十郎、山上房五郎、牛久保長一、草山房次郎、杉山又次郎、萩島直吉、飯塚豊次郎、中井益雄、金子方久、加藤喜久三、大澤平次郎、山田照吉、佐藤松藏

▲横山町三丁目 (名譽會員) 第卅六銀行 (特別會員) 八王子貯蓄銀行 谷合彌七、柴田彌市、西岡儀兵衛、柴田清兵衛、落合喜四郎、松井芳信、松村

量三、秋葉定吉、内堀昇次郎、金子榮吉、吉野繩太郎、高田竹藏、目黒平吉 (正會員) 白石光太郎、高橋泰次郎、北村勝、福田理三郎、守屋富藏、笹本忠次郎、伊與田新太郎、高松賢授、神宮助五郎、熊澤廣吉、落合富五郎、大久保鶴藏、川幡清太郎、岩崎茂兵衛、森田綱吉、綱代政信、肥沼安五郎、澤本辨三、伊奈嘉市、福島安藏、梅津哲夫、黒沼廣三郎、根岸子之吉、中川清八郎、青木朝造、二宮晋吉、佐野清次郎、市川英作、西山政重、江森辨二、小林七五郎、三島忠次郎、小松旭、柴田金次郎、肥沼梅三郎、小川徳次郎

▲八日町一、二丁目 (名譽會員) 久保田喜右衛門、農工銀行支店 (特別會員) 檜本長五郎、大谷仁助、小島市右衛門、安西正禱、木島源一郎、宮川八兵衛、大貫文藏、須田平四郎、森田善兵衛、今福新太郎、河合平次郎、永瀬新太郎、石井作太郎、森本金次郎、秋葉ヨシ、秋山嘉右衛門、岸リッ、熊澤兼太郎、古藤宗重郎、關野福松、桑都工場、小池勇吉 (正會員) 齋藤榮八、小室萬吉、落合合次郎、佐藤延太郎、岡田春枝、府川友吉、千葉豊、内山久吉、中村トキ長澤市太郎、中込熊次郎、木下俊雄、伊藤新之助、安西英男、八木下喜之助、大谷支店、町田繁啓、杉江利八、山川久、橋本時藏、小谷野信太郎、石川良三、岡田佐市、神宮寺房吉、綱木一朝、山崎武八、菊地原藤吉、濱田竹次郎、久保田煙草店、西尾道次郎、安藤三三郎、栗原又七、山口八重吉、高崎新藏、鈴木金藏、本橋太一郎

▲八日町三、四丁目 (名譽會員) 東電出張所、川崎銀行支店 (特別會員) 島村龍造、新井由松、須田宗次郎、井上尙良、山上武、杉本松之輔、岩井國吉、森田眞之助、太田平輔、水野成堅、双田爲五郎、原兵吾、小林周平、木下喜代次郎、曾我藤藏、新野與五右衛門、土屋常七、堤辰次郎 (正會員) 伊藤憲次郎、黒沼喜右衛門、山下末治郎、小瀬徳一、青木吉五郎、吉田孝太郎、田島吾三郎、林新吉、大津彦之丞、杉山團之助、小林儀兵衛、久保兵次郎、武藤茂兵衛、恒川清平、金子洛平、宮崎淑三、二見勘藏、糸井啓藏、八木遵次、鈴木藤吉、栗原男四郎、富田釐一、須田清吉、豊泉朝三、靱矢操三、栗山傳吉、熊澤又兵衛、水村ハナ、三橋利助、井田良一、長田サダ、細野榮吉、鈴木常吉、木村三喜藏、中村國太郎、黒澤政兵衛、片岡雄二、瀧澤伊勢松、内藤佐右衛門、城所久次郎、大野英三、新藤敏、尾山倉吉

▲八幡町 (名譽會員) 關谷伊重郎、關谷源次、石川友藏、關谷直右衛門、西川治兵衛、長谷部良助、安藤龜吉、城所國三郎、師岡忠助、城所庄兵衛、城所莊藏、橋本要助、小林萬二郎、加藤彌太郎、梅原信之助 (特別會員) 西川商店、石川誠三郎、西川清一郎、坂本一雄、柏谷兼吉、大久保延太郎、澤渡彌吉

杉崎豐作、關谷源一、木住野朝三、市倉清次郎、關谷吉之助、松岡菊次郎、井上定吉、木下音次郎、榎崎喜右衛門、關谷直三、大澤伊太郎、佐藤彦吉、小林太郎、二見榮之助、平山甲子太郎、富田林之助、柴田源左衛門、山田竹次郎、齋藤群三（正會員）吉木與兵衛、峯尾平藏、大久保治三郎、大久保新吉、滿川友夫、宮崎芳助、城所金七、西川保治、玉木佐助、木崎仙三、西川善吉、中島政吉、山口福太郎、石坂岩吉、杉崎龜藏、關口慶次郎、澤渡勝平、澤渡三之助、水見谷孫太郎、鈴木末吉、松田キヨ、阿真岡村次郎、梅原兵藏、城所嘉助、谷島金兵衛、松坂元吉、石井新平、小峯嘉一郎、佐々木彌之助、木崎角藏、松田忠助、曾我良助、八木多次郎、池田忠國、西川長三郎、野口君平、松崎愛太郎、關谷五郎右衛門、白石由藏、井上久吉、北村喜之助、田中信次郎、竹松彌五郎、石塚隼太、米倉宗吉、小室幸三郎、田中信藏、錦重勝、柳川福三郎、林仁十郎、湯原若松、小林助次郎、大福久吉、石川京三

▲八木町▼（名譽會員）松井寅太郎（特別會員）朝倉甚五郎、濱中重五郎、金子總八、關谷藤藏、內堀安太郎、鹿島佐太郎（正會員）村野榮一、倉田新藏、酒井七郎、北村爲次郎、佐伯藤藏、西岡酒店、川久保淺吉、關大助、西川喜藏、平野長松

▲追分町▼（正會員）川村文次郎、小林源松、大野清次郎、川久保作太郎、宮川佐伸、川本鐵次郎、佐伯庄作、牧島卯之助、岸榮藏、鹿島佐助、橋本定吉、長田佐太郎、長田熊吉、松岡良三

▲千入町▼（特別會員）原川定吉（正會員）後藤重藏、八木岡英一、中島晴義、中島伸一郎、羽生隆助、淵江利三郎

▲日吉町▼（特別會員）田沼久吉（正會員）立脇傳吉

▲元本郷町▼（特別會員）渡邊敢藏（正會員）天津義雄、西川寅吉、細谷捨吉、多田愛之助、井上重藏、荒野豐助、横山俊悟

▲本郷町（東）▼（正會員）坂本霜吉、下田良太郎、高瀬角太郎、龜井福松、富田光之助、八木陸次郎、村野千代松、齋藤安司

▲本郷町（西）▼（正會員）西野嘉吉、本間秀太郎、吉村琴二郎、西川春助、小泉仁三郎、小泉武太郎、河西甲太郎、笹野佐市、佐久間篤次郎、藤森忠治、清水小三郎、齋藤慶之助

▲平岡町▼（正會員）大竹富五郎、馬場國太郎、秋葉英次郎、深須正一、平岡鐵之助、藤森文助、馬場治郎吉、井上太郎、井津與市、城所花子、澁市福松、高取和吉、笹野龜吉、本間亥之四郎、中村宗三郎

▲本町▼（特別會員）川上庭二、青木伊三郎、久保田嘉兵衛、和田義賢、富

澤宗八、小机武、山崎豐次郎（正會員）松村五郎吉、中山耕三、尾崎茂助、廣瀨近子、中代松之助、金子金太郎、北原喜榮、小林福太郎、麻生丈助、和田奧右衛門、奥津廣、高坂和十郎、田沼勇太郎、江原太吉、龍澤合名會社、瀧口善三郎、多田金太郎、國府田學、大内良平、押田多重郎、平本藤吉、石坂孫三郎、三ッ木與重、矢崎平次郎、石川松之助、龜井房太郎、中山淺太郎、中村龜吉、後藤仁三郎、加藤重次郎、張ヶ谷増五郎

▲新町▼（名譽會員）豐泉吉兵衛（特別會員）豐泉茂兵衛、關田政五郎、豐泉吉之助、佐藤兌（正會員）鈴木信太郎、宮崎秀吉、飯島松太郎、飯塚兼吉、關田宗三郎、白石八重三郎、佐藤慶重郎、天野宜十郎、小野藤吉、中島喜重、久保田柿太郎、平塚貞次郎

▲大横町▼（名譽會員）澁谷定七、田野倉常藏（特別會員）五日市銀行、鈴木萬吉、平音次郎、井上房太郎、金子藤之助、指田嘉吉、石井源之丞、空代龍喜、北野吉兵衛、平紋次郎、指田三五郎、關根哲次郎（正會員）宮崎兵三郎、橋本米作、柴田又兵衛、中山久兵衛、武田光之助、江原瀧次郎、福田甚太郎、加藤福次郎、小山廣吉、幡野治郎、福田吉造、野口善太郎、兩角忠造、西尾惣次郎、葉桐長次郎、吉村良助、齋藤八右衛門、竹下六郎、平榮一、江原正太郎、竹內麟二、藤井榮太郎、佐藤光太郎

▲明神町▼（特別會員）瓦斯株式會社、羽生順吉（正會員）新井工場、小林初五郎、土屋伴次郎、島野喜市、島村愛次郎、清水靜太郎、野口力藏、關清助、內藤軍十郎、西室朝雄、中村勝吉、中村山太郎、大洞伊之吉、秋山賢次郎、伴竹次郎、大津芳五郎、土方藤吉、荒井勝五郎、山田元次郎、伊藤政吉、城田倉吉、柴田正三、飯島與會次、久保田工場

▲臺町▼（正會員）山越富五郎

▲子安町▼（正會員）濱村谷藏

▲旭町（東部）▼（正會員）青木禎助、吉川妻吉、太田藤次郎、宮本彌三郎、松本愛次郎、製材株式會社

▲三崎町▼（特別會員）小谷野貞助、栗原勘十郎（正會員）小俣宗一郎、池田貞助、長澤元五郎、佐藤又五郎、川島喜太郎、池田金太郎、廣田作、嘉山幸藏、中野九三、新井敬助

▲寺町▼（名譽會員）新井伊兵衛、澤田澤吉（特別會員）田中團次郎、市川森藏、竹山德次郎、橋本谷五郎、小林忠平、相澤彦太郎、守谷市郎右衛門、平林定兵衛、橋本源之助、平田五作、川瀬林藏、川井治助（正會員）山本戶太郎、加藤常三郎、須田松兵衛、杉原兼太郎、市川正作、青木タケ、大津道之助、松

井善衛、角田勝祐、關口武次、竹下吉誠、新井登三郎
 ▲萬町▼(正會員) 土屋宗治、星野範助、田野倉傳吉、本崎與助、高橋萬兵衛、清水兵次郎、田代正五郎、長島喜太郎、山本安藏、山本愛太郎、野崎貞良
 ▲上野町▼(正會員) 柴田一能、矢代多三郎、西山勘次郎、鈴木染吉、福泉百太郎、關口金次郎、中村重兵衛、加藤倉吉、串田常一、中武商會
 ▲天神町▼(特別會員) 井上郷吉、兩角太兵衛 (正會員) 小島力次郎、平喜代次、武藤佐一、岡本惣吉、水野由太郎、山口藤次郎、井上勝太郎、桐生長一郎、高橋梅五郎、古川靖治、森田茂二郎、加藤伸二郎、町田龜吉
 ▲南新町▼(名譽會員) 高野嘉幸、大和無盡支店 (正會員) 馬場圭三郎、小島磯五郎、福泉善助、關山鏡亮、井出庄次郎、田野倉愛之助、長尾要助、長谷部好三、永井重次郎、伊藤銀次郎、林源八郎、萩原萬之助、西川浦二郎、朝倉角次郎、池田角次郎、關口平三郎、久保田兵次郎、岡部梅太郎、石井梅太郎、土屋貞造
 ▲小門町▼(正會員) 小島富太郎、大澤清三郎、木住野林太郎、下田幸次、濱中喜重、笹野治兵衛、田野倉藤次郎、堀田辰五郎、長尾彦重郎、橋本保治、矢崎平治、守谷良助、山崎源三郎、塚本三藏、石井スイ、關山宗助、關谷イワ子、栗原竹次郎、中島國太郎、清水小市、栗原歌之助、樋田七右衛門、鶴田五一郎
 ▲田町▼(名譽會員) 鈴木谷藏、安達龜一
 (三業組合) 古藤宗重郎、松井芳信、堀越傳三郎、根岸藤二郎、富山福造、高橋伊助、大木キチ、石田キン、畑中長太郎
 (八王子市理髮組合員一同)

市制自轉車競走大會

藤森グラウンドにて開會

八王子市桑輪會主催の市制記念第二回 全國聯合自轉車競走大會は十月二日の市制祝賀會當日同市藤森新設グラウンドに於て開催せり、同日は恰も秋晴の競走日好として開會前より參觀人場の内外を埋め身動もならぬ混雑は例ふるに物なく其數約二千と註せらる、午前九時一發の號砲と共に壯快なる幕は切りおとされぬ、競技は順を逐ふて益々佳境に入り一回毎に起る應援の勵語は場の内

外を歴し、決勝毎に張上ぐる歡聲は耳を聳せんばかりの大盛況裡に午後四時頃芽出度閉會せり。

當日の主なる勝負を挙げれば左の如し。

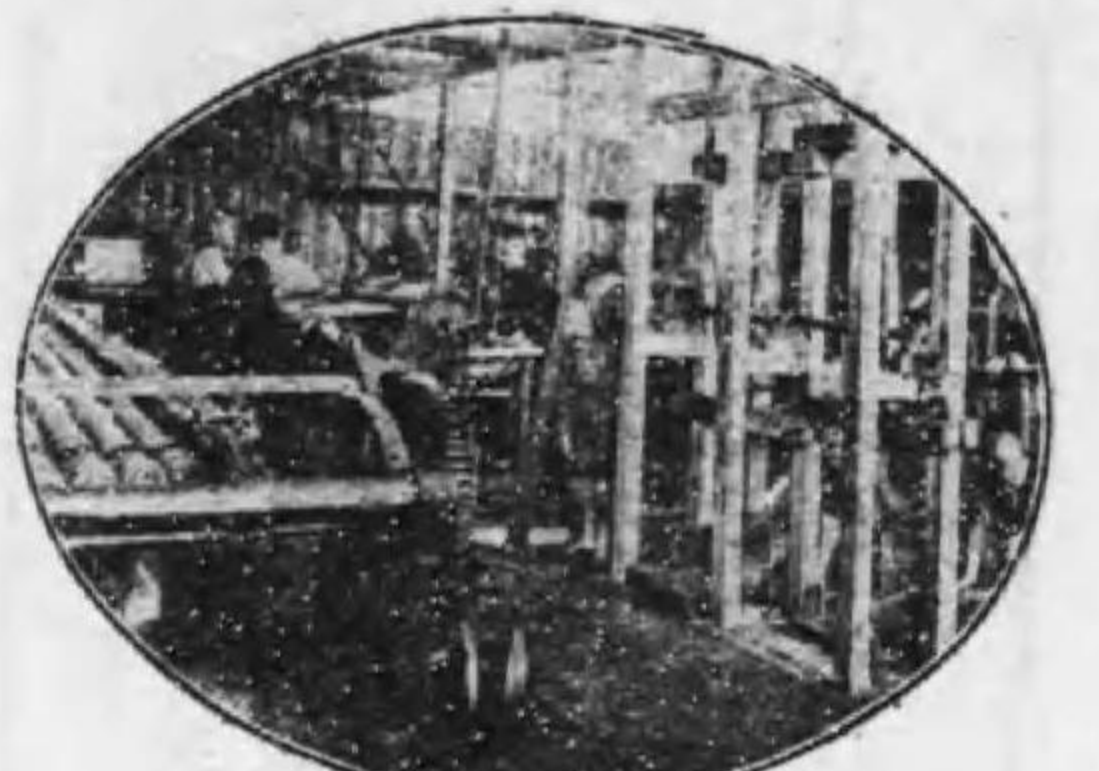
- △三流決戦五哩 1. 福島 一(大宮) 2. 若林 廣吉(東京)
- 3. 若羽 勘次(東京)
- △八王子撰手五哩 1. 尾島清太郎(八王子) 2. 小菅(八王子)
- 3. 山 下(八王子)
- △地方撰手五哩 1. 稻葉 一作(日野) 2. 松井 太藏(八王子)
- 3. 若羽 勘次(東京)
- △撰手五哩 1. 今井武二郎(東京) 2. 小山 善吉(八王子)
- 3. 川田理三郎(栃木)
- △撰手一哩 1. 今井武二郎(東京) 2. 川田理三郎(栃木)
- 3. 小山 善吉(八王子)
- △二流撰手一哩決戦 1. 小山 善吉(八王子) 2. 鹽澤 一郎(八王子)
- 稻葉 一作(日野)
- △撰手十哩 1. 渡邊 貞平(東京) 2. 今井武二郎(東京)
- 3. 川田理三郎(東京) 4. 小山 善吉(八王子) 5. 福島 一(大宮)

八王子市本町八番地

多摩產婆 廣瀬 近子
 看護婦會 電話五四四番

公周旋業

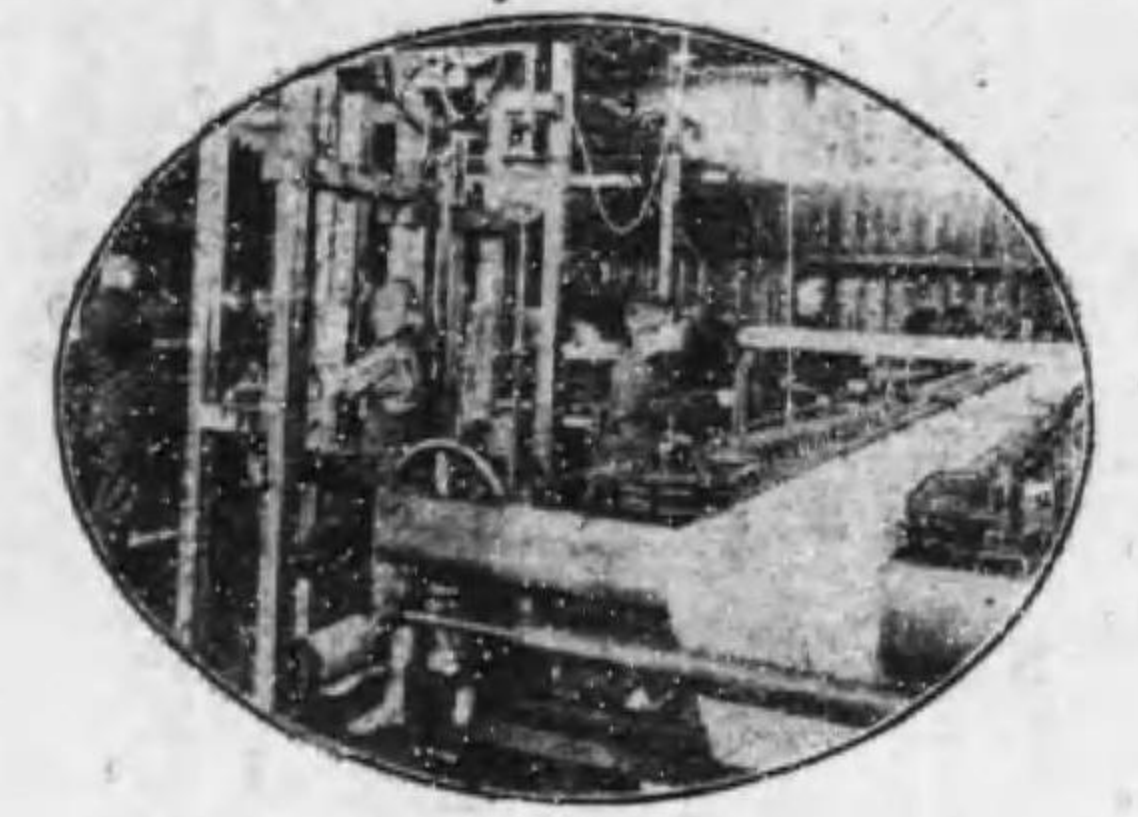
土地建物 島村利兵衛
 賣買貸借 八王子市八日町五十七番地



(部内の場工)

特許番號
第一八五六〇號
特許番號
第二九三九三號
一 皺縮製造器
一 皺縮製造法

公司



(部内の場工)

特許番號
第三〇二〇五號
一 織布に横皺を



(景全場工)

「附する方法」

八王子市小門町八十八番地
大澤清三郎
電話二四三番

特産品展覽會に於て褒賞受領

(美術的) 實用 筒 筆 良 火 鉢

織物用具

ア ヤ ト リ
ラ セ ト
無 双 綜 統
チ 織 (改 良)
紹 織 (改 良)
ハ ッ タ ン
専用
ボ 拵
力 拵
フ 拵
ハ タ ク サリ



▶ 所作製堂真正本梅 ◀

(技術的) 家具指物一式
家具箱類製作

御註文は下記へ八王子市本郷町一番地

南多摩郡聯合特産品展覽會

市立第四尋常小學校にて開會

南多摩郡副業品と八王子市特産品との聯合せる特産品展覽會は十月二十二日より二十六日迄の五日間八王子市立第四尋常小學校に於て花々敷開催された。

大緑門 會場の入口となる八日町通り上町にては小國旗をあしらひたる緑門を建て會場正門迄の兩側に紅白の幕を張り萬國旗は蜘蛛の巣の如く張り巡らし所々に大國旗を交叉しあり其の壯大なる盛観は先づ第一目を驚かしぬ會場正門にも大緑門を建てこれに「郡市聯合特産品展覽會」の文字鮮かなる横額を上げ左右の出入口も紅白の幕にて美事に飾られたり。

開會式 盛なる開會式は二十二日午前十時より校庭廣場に於て舉行せられたり、定刻第一振鈴にて一同着席し、南多摩郡長内山田三郎氏會長の資格を以て式辭を朗讀し續いて南多摩郡農會役員代表柴田八王子市長代理、由木村長、青木金太郎、各町村長代理、町田町長澁谷龜藏以上諸氏の祝辭ありて式を了せり、當日の參列者は内山田郡長、柴田市長代理、各町村長、八王子商業會議所議員、同前町會議員其他無慮百餘名に達し頗る盛會なりし、式終了後一同は會場を順次縦覽し正十二時散會せり。

陳列順 第一號室には八王子市の主要物産として竹細工、桶類の如きものあり、第二號室は藤細工で乳母車椅子並石工物、櫛の箆筒、長火鉢、障子等の家具類を初めとし自轉車、樂燒等が陳列されてある、第三號室は糸取機械其他の小機械類があり、これより階段を昇つて第四號室に到るこゝには足袋、襪衣、下駄類が綺麗に飾られてある、第五號室は參考品として銅製床置物化粧品大弓屏風等である、第六號室は蠶具農具織物器械ボタン等が列べてある、第七號室の

大廣間

には八王子織物同業組合出品の織物約百點と同市呉服商組合の織物數十點と相對して妍を競ひ、中央には蠶種と繭並生糸を陳列し、傍には米木氏出品の天來筆六枚双の屏風と光重作の織神の像とが陳列されてある、更に階下の第三號室脇の別室に郡市聯合四十二校の小學生兒童が製作出品せる教育品及裁縫品が所狭き迄に陳列してある。

副業品

南多摩郡部出品の副業品は別室へ第一類より第九類に分つて陳列されてあつた、第一類は梨子、栗、柿等の果實、第二類は大豆、小豆等の菽類、第三類は加工品即ち繩、苧、お櫃入其外數種、第四類は蠶具參考品である、第五類から第八類までは野菜類で大根牛蒡葱甘藷等中々素晴らしい物がある、第九類は蠶業で生糸、繭が陳列され是れ又逸品ばかりである、更に引返して階上の市部出品第五號室の隣りに八王子商業會議所主催の土産品々評會の即賣所あり各受賞品へは孰れも金紙に麗々と月印、雪印、花印と記して美事に飾られてあつた、以上を第一會場とし急設の別館を

三會場

として此處には機械と動力室を設け市川式を初め牧島式、稻葉式、高柳式の各織機が動力を引用し盛んに實績を試みつゝあり反對面には燃糸器三臺の出品が陳列されてある。

特産品褒賞授與式

府立織染學校にて舉行

郡市聯合特産品展覽會褒賞授與式は十月二十五日午前十時を以て織染學校大講堂に於て舉行せられたり。

定刻第一振鈴にて出品人着席、第二鈴にて來賓着席するや起立最敬禮中に君ガ代の奏樂及内山田會長の戊申詔書捧讀に續いて會長の式辭あり後審査長松平東京府農事試験場場長の審査報告に褒賞授與の稟請あり次で井上東京府

知事は入賞者に褒賞を授與し終るや告示を述べ夫れより農商務省岡商工局長の祝電朗讀、來賓總代蘆川郡會議長、町村長總代澁谷町田町長の祝辭、受賞者總代として天野日野町長の答辭にて芽出度午後一時閉會せり、來賓及受賞者一同は式後階上に於て上野精養軒の立食饗應あり一同歡を盡して午後二時散會したり當日の重なる來賓左の如し。

▲井上東京府知事夫妻、谷岡府農會副會長、松平府立農事試驗場長、岡田東京市技師、千田八王子警察署長、西川八王子稅務署長、小川織物組合長、同宮原理事、早崎織染學校長、平林府會議員、蘆川郡會議長、其他町村長、郡會議員、名譽職員

特産品 展覽會 審査概評

●大小豆 は合計二百十二點の出品あれども概して品質不良乾燥亦不完全なり是或は本年の氣候不良に原因する所少からざる可きも乾燥の不其は品質を不良ならしめ又貯蔵に大影響を及ぼすものなるを以て充分の注意を望む尙子實の充實不完全なるあり又一般に粒子不整にして色澤良好ならず之れ栽培法の適當ならざると種子選擇宜しさを得ざるに因るものなれば是等の諸點に改良を加へられん事を望む。

●落花生 は出品二十二點にして優品を見ざりき、殊に出品期に迫りて收穫を急ぎ水洗したる儘出品したるが如き状態のものあり、將來乾燥探別に意を用ひられたし。

●蠶豆 は出品數十六點にして特に稱すべきもなし、唯品種の選擇に注意し、其充實の完全なるを期すべし。

●蕪細工 は出品數四十三點にして本邦に於ける副業品中一般的にして且つ重要なもの、一なるべし從つて之れが良否は農家の經濟に影響を及ぼすべきこと少からざるべし將來品質改良と生産の増加に力を致すべきなり、今回出品中見るべき者ありしと雖も一般に原料蕪の粗悪なるものを混用せる爲製品品質を劣悪ならしめたるが如し宜しく原料の選擇に留意すべきなり。

●苴 は優品多かりしも縦繩を吟味し耳の整理に注意せば尙一層の良品を産出すべく繩は用途を定めて之に最適當するものを製出すべし、今回の出品は概して粗雜の感あるを以て能く蕪打をなし仕上を丁寧にすべし。

●梨 は本郡稻城村地方は由來府下著明の産地にして久しく東京市場に於て名聲を博せり、然れども近年果樹園藝の進歩は駁々として已まず各地に於ける良果は續々市場に侵入し來りて劇烈なる競争をなすつゝあるの現況なるを以て當業者たるもの一層努力し之が改良を圖らざる可らず、而して淺川村に於ける其の栽培は近年に屬すと雖も風土の適良と熱心家のあるあり、今回の出品稍見るべきものあるは喜ぶべき事なりとす今後一層の努力を望む。

●柿 は近年品種の改良に努めたる結果良種の出品少からず、特に澁柿として衣紋、蜂屋の如き甘柿として富有及御所系の増加著しきものあるは喜ぶべき事なりとす尙將來施肥、剪定等に注意し隔年結の弊を防ぎ蟲害豫防として袋覆ひをなす事を努むべし。

●栗 は稍良品に乏しからざりしも品種の混合、形状、色澤の不良なるものあり且つ蟲害に罹れるもの少からず一層品種の改良を圖ると共に蟲害豫防として二硫化炭素の薰蒸を普及するが如き必要あるべし。

●大根 胡蘿蔔、牛蒡の出品は概ね收穫の時期尙早にして良品に乏しきも本郡の風土之に適する地方少からず將來有望の作物なるを以て一層品種の選擇栽培法の改良を圖り形状の整齊、色澤、品味の良好なるものを産出するに努むるを要す。

●甘藷 里芋類は從來廣く栽培せられ其出品數甚だ多きも本年に於ける天候の影響が割合に良品の乏しきを遺憾とす、殊に甘藷の如き蟲害甚だしく外觀を損ずる事大なるもの多し將來之が防除に一段の工夫を要す。

●佛掌藷 大和芋は近年本郡に於て産額増進の傾向あり、其品質は東京市場に於て埼玉縣産と比較し遜色なきものあり、故に今後一層適當なる土質を選び栽培上の改良に努め形状品質の良好なるものを多産するに努めば本郡の特産品として市場に潤歩するに至らん。

●菜類 及葱は時期尙早く良品に乏しきも琉球白及千住葱等の改良種出品少からざるは喜ぶべきなり、是等良質の蔬菜が八王子市及東京市場に於ける需用多大なるを以て益々良種の選擇栽培上の工夫に努められん事を望む。

●蒟蒻玉 は稍良好なりと雖も徒に大形を選びて出品せるが如き感あり本品は山野傾斜地の利用として其の栽培有望なる地方少からざるを以て一層其の栽培に努むると共に病害の豫防に注意せん事を望む。

●馬鈴薯 薯、百分は出品多からざるも本郡の土質之に適する所少からざるべし、殊に山百合及鐵砲百合の如きは食用又は輸出用として需用少からざるを以て一層良品の産出に努められよ。

●繭 出品點數二百九十餘點品質概して良好ならざるを遺憾とす品種は蠶業現時の潮流に伴ひ在來種の純系極めて少く多くは外國種を配したる一代種又は其他の交配種の産出なりと雖も育蠶の技術が是等新品種の蠶兒をして其の能力を充分發揮せしむるの程度に達せざるのみならず育蠶法亦徒に多岐に渉れるものありて其結果繭質改善の實果がらざるは本郡市斯業の爲め遺憾措く能はざる所なり今や當局は之が改善の計畫施設を立て着々爲す所ありと雖も尙一段此點につき留意せられん事を望む又當業者は現時に於ける外國種系を利用せる繭質改善實狀の大勢に鑑み一層の奮勵努力を要する者あり。

●生糸 本郡市は府下に於ける戸毎製糸の最大産地とす從來最も多量に製産せる彼の島田糸は殆んど全く其の跡を絶ち特殊部落の組織に成る器械製糸の外悉く足踏製糸の出品に係れるは洵に喜ぶべき現象なり而して出品點數は百三十有餘大體に於て前回開催の出品物に比し進歩の跡見るべきものあるは斯業の爲慶賀に堪えず然れども乾燥不充分にして固有の光澤を發揮せしむるに至らざるもの又は織度不均一なるもの抱合不良にして強力に乏しきもの或は此の二者若くは三者を共有するものあり大に此點に注意し速に改善の手段を講じ其の實績を擧げられん事を切望す又交配種の原料繭たる生糸には往々色澤に斑を生し著しく其の美を損じたる者あり次に黄色生糸は僅に十二點の出品に過ぎずして優良と認むべきもの殆ど之なきを憾ひ之れ蓋し蠶種の撰擇其の宜しきを得ざると原料繭の選別を輕視したるが爲にして此種のもの製糸するに當りては大に此點に注意する事を要す。

●蠶種 僅に三十餘點斯業界の進運に伴ひ品種の向上見る可きものあるは大に喜ぶべしと雖も尙未だ交配について若しくは其の基礎原種について改善の餘地あり當業者諸氏尙數段の研鑽を積まん事を望む。

●桑苗 七十餘點の出品あり由來府下に於ける桑苗生産は殆ど全く北多摩郡砂川村の獨占の觀ありて名聲全國に普く從つて其要求も亦益多きを加ふるの時に方り本郡市は大に見る所あり從來多少生産せるを根據として採苗方法に付指導獎勵を畫策せられたる結果優良苗木を産出するに至れるは大に喜ぶべし今出品に付て之が將來を考察するときは當時の方針に基き更に努力する所あらば府下に於ける桑苗の生産地として大に雄飛するを得べし本業に従ふ諸氏大に奮勵あらん事を望む。

●蠶具 出品點數四十有餘其類頗る雜多なるのみならず著しく特長あるを認め難し然れども由來本郡市の製産に係る節は一種特有のものにして殆ど他に其類を見ること能はざるが如き状態にあるは大に誇るに足るべし故に之が製産に就ては一層練磨講究を重ね優に農家副業として他に其範を示されんことを期すべし。

●鶏卵 出品中優良なるもの無きに非ざるも大半は飼養管理の不完全なる結果其色澤滋度香味等市場へ出して好ましからざるもの多し故に今後は等の諸點の改良を致すべく特に飼料材料の撰擇に最も注意を用ふるの要あり。

●蜂蜜 管理法、採蜜法、採蜜の時節、採蜜の處理、貯藏法等の不適當なりしが爲め大に品質を落せるもの、如し故に當業者は技術の熟練に注意せらるべし。

●山羊乳 出品僅に一體なれば比較對照すべきものなきも今後は飼育管理乳用器具の清潔法等に改良を要す。

●玄米乳 滋養飲料として一般の嗜好に適せざるが如し。

●竹細工 品は箆、籠の類其主なる者にして何れも價格相當の品質を有すと雖も其の工作に一層細心の注意を要す、例へば破損し易き部分は他の部分より特に入念なる製作方法と工作方法とを研究する時は價格低廉にして而も優良なる製品を出すこと敢て難事にあらざるべし其の他各種の製作品に就ては徒に奇抜なる工夫を廻らさんとし却て其の價值と其の需用を没却したる嫌ひなしとせず。

●木炭 は淺川村及及恩方村より各一點の堅炭多摩村より一點の土籠炭の出陳あり何れも俄裝及び斤量に於ては略缺點あるを認めざるも其の炭質に至りては各多少の差異あるを免れず多摩村出品の土籠炭は炭化の状態稍完全を缺くも大體に於て著しきいぶりを存せず、所謂佐倉炭として普通品の價值を具ふるものと認む、恩方村より出品せる堅炭は練らしに於て不十分なる所あるため炭質稍堅硬を缺けるを免れず、淺川村出品の堅炭は炭化の状態稍佳なるも原料不整の缺點あり、以上の結果を綜合するに多摩村の出品比較的優良にして淺川恩方兩村の出品之に次ぎ而して兩村互に一長一短ありて殆ど甲乙を附するを得ず之を要するに今回の出品は僅に三點に過ぎざれば之に依りて本郡木炭業の實狀を窺ひ難きは勿論にして只現物に對する批判を下すに止むるの外なし。

●五倍子 二點の出品は淺川及恩方の兩村より各一點の出陳に係るものとす、點數の少きは本郡の産出が極めて寡少なるの致す所にして之が品質も亦輕量、薄肉從つて含有タンニ分亦多きを望むべからず、將來本郡より本品製

八王子商業會議所主催
土産品々評會受賞

桑都煎餅
八王子市八幡町一丁目(市役所脇)
小林 萬藏
電話一三三番

自然薯
八王子市八日町二丁目(元木屋號)
楢本長五郎
電話一五〇番

御國の寶
八王子市横山町三丁目(萬年屋號)
青木朝造
電話二四五番

高尾羊羹
八王子市外淺川村(有喜堂號)
高尾山昇口
峯尾熊次郎

化粧品
八王子市八幡町三丁目(宮家御用品)
成井兵藏

わらび餅
八王子市旭町(八王子驛前)
新玉
電話五四五番

雪印賞狀

月印

賞狀

花印賞狀

煉羊羹
八王子市八幡町一丁目(布袋屋號)
田中 信藏

梅ひしほ
八王子市八日町二丁目(丸常事)
鈴木常吉
電話二六番

八雲樂燒
八王子市明神町六番地
原吉郎

木製玩具
八王子市八日町四丁目(日野屋號)
栗山傳吉

御所饅頭
八王子停車場前
玉川亭
電話五〇九番

機の音
八王子市八日町一丁目
木村屋支店
木下俊雄

繪葉書
八王子市横山町二丁目(文華堂號)
熊澤廣吉
電話二二七番

出の多量を望むは殆ど不可能なりと雖も現在の製品に對しては一層の注意を拂ふのみにても尙相當の増利を期し得べし。

●蔓類 の出品は二種三點にして内二點は地方名クスフジ、一點はアオフジとす、前者は野生の儘にして後者は乾燥漂白を加へしものとす恐らく前者は葛布の原料たらしめ得べく、後者は既に日用品の把手類に多くの用途を有す將來是等の蔓類は其の纖維の使用法進歩するに従ひ價值を加ふべきは疑ふべからず。

●苗木類 は杉、扁柏各三點の出品にして八王子市の出陳に係るものとす病菌形跡は之を認めざるも形體其他に於て特に秀逸の點あるを見ず、將來最も當業者の奮起を求むべきは杉苗木の良品を産せしむるの一事なるべし。

●醬油 味噌色澤稍良好なるものあるも味不良なるあり宜しく熟釀期を待ちて市販となすに務むべきなり。

●粉類 粉粒の粗大なるもの及び色澤の赤褐色を帯べるものあり之等は事實の乾燥不充分なると且つ機械の精巧を得ざるものある可きを以て注意すべし

●茶 火力の過不足及操捻の足らざる爲め色澤形狀に於て大に劣れるを見る今後諸般の研究に勤め北多摩の製茶と競争するの覺悟なかる可らず。

●菓子 稍良好なるもの無きに非ざるも意匠及裝飾に熱注し其品質如何を顧みざるものあり又舊來の製法を襲守して改良を計らざるものあり宜しく品質風味意匠製法等各般の事業に改良工夫を要す。

●糸類 及其製作品に關しては主なるものは燃糸にして其數多かりしも未だ完全なりと云ふべからず燃の強弱は織物に大なる關係を有するものなれば之に關する研究は一瞬間と雖も忽にすべからざるものにして燃の整調と製品の價格低廉に意を用ふれば一層良品の産出を見るに至るべし又刺繡の如き極めて精巧なるものあるを見たりと雖も意匠圖案の新規なるもの無きと細部に涉れる運糸方法の注意充分ならざるが爲めに製品の見劣りするは甚だ遺憾とする所なり。

●足袋 メリヤス類は普通品にして特に記すべきもの無しと雖も需用は月と共に増加しつゝある事なれば其の製造の如き當地は最も適所ならんと信ずるが故に其の製作法の改良に注意すべし。

●家具 機械類其製作品は多種多方面に涉りての出品あり従つて作品の性質は千差萬別にして工作の優劣を比較し難し此内織機類最も多數を占め何れも大同小異にして使用上利便なるも製作方法に關する研究未だ充分ならざる感あり。

●力織機 の出品は數に於て大ならずと雖も看過すべからず實に此機の發達と否とは直接地方産業の消長に關係あるものなり今回出品のものは大體より木材製と金屬製との兩種に分つ事を得べく何れも織布上の價值は殆ど伯仲の間にあるものと信ず併し局部の機構と構造及用材に就ては今後改良の餘地あり元來是等の機械は連續使用するものなるを以て其の構造鞏固にして永久の使用に耐へ運動圓滑にして故障なく用材當を得て狂ひなく而も使用簡易にして價格低廉なるは最も必要なる要件とするが故に是等の諸點に意を用ひ改良に努むる時は一層の進歩を見るべく當地機業界に一新機軸を開き得べし。

●出品 の諸機械悉く當地に於て發明せられたるものなるを以て使用者の利便少からざるは該事業の一大福音なりと雖も之が修理設備の完全せざるは甚だ遺憾とする所にして機械の需用増大すると共に此種の鐵工所は缺くべからざる者なるを以て此等の設備の完成に努力すること急務なるべし要するに今回出品の多數は從來の製作方法を襲行し來りたるものにして時代の進歩に伴はざるの感なき能はず徒に特許品其他の模倣に勉めず各自新なる工案を出し一層進歩したる作品たらしめん事を期せざるべからず。

郡市展覽會入賞者

■總計五百五十二名

▼一等賞▲

品目	村名	氏名	品目	村名	氏名
大豆	元八王子	常盤繁次郎	甘藷	恩方	太田廣
里芋	淺川	羽田文右衛門	梨	淺川	峯島藤右衛門
柿	鶴川	井上藤三	春繭	小宮	井上織三郎
生糸	日野町	奥住みよ	生糸	由木	青木金太郎

▼二等賞▲

品目	町村	氏名	品目	町村	氏名
燃糸	神明町	小山駒吉	大豆	川口	中村伊助
動力織機	寺町	市川正作	小豆	日野町	土方市太郎

本運元、伊藤福太郎、山本則次、小宮 和田源藏、相澤甚太郎、田中新太郎、恩方 太田房太郎、南 井上潔治、淺川 小山宗七、山崎正一、笹野道藏、羽田彌市、多摩 有山周二 (里芋) 小宮 立川菊太郎、日下三之助、立山一三、横山 内田捨太郎、淺樂良和、井上喜惣次、淺川 日野福太郎、大貫角五郎、島村金一郎、加藤與三郎、小山六太郎、串田直一郎 (八ッ頭) 堺 日向力藏、小宮 守屋孝三郎、内田克司、立川市助、和田文藏、高澤利一、由井 中島桂太郎、淺川 串田助次郎、大用松太郎、笹野道藏、川口 坂本要右衛門、横山 後藤忠助 (長芋) 小宮、石川彌三郎、川口 吉野源太、由木 淡路平一、多摩 横倉貞一 (佛掌芋) 横山 峰尾丈一、白鳥兵太郎、七生 大村彌吉、内田金次郎、鈴木正一、大澤今朝信 (菟蒺玉) 由木 田中次郎吉、川和顯正、伊藤重兵衛、恩方 坂本權八、七生 平山小學校、淺川 大野一郎、多摩 柚木常吉、小宮 松本利三郎、横山 設樂良和 (山百合) 由木 田中貞吉、多摩 寺澤鹿二、増田鐵之助、淺川 峯尾久次郎、金子作十、日野 奥住勇次郎 (山葵) 元八王子 山田象吉 (菘菜類) 由井 西山喜久、川口 坂本要右衛門、淺川 大野市郎、大野長次郎、小宮 和田作藏 加住 門倉酒造藏 (甘藍) 町田町 熊澤伴助 (梨、早生赤) 稻城 小島爲次郎、石田松五郎、原島清七 (梨、大平) 稻城 井西仁平、石田房義 (梨、長十郎) 淺川 明道會園藝部 (柿、美濃) 淺川 秋山光太郎、串田伴次郎、原島岩吉、元八王子 松尾秀三郎 (柿、百目) 多摩 横倉定一、寺澤熊吉 (柿、禪寺丸) 多摩 小林高吉、富澤政賢、由木 鈴木春吉、林彌一 (柿、蜂屋) 多摩 小金壽之助、由木 淡路茂十郎、(柿、御所丸) 由木 鈴木章治 (柿、衣紋) 稻城 粕屋常之助、忠生 鈴木暉三 (柿、改良衣紋) 淺川 岡本善七 (柿、富有) 小宮 平寛一、坂本留吉、(柿、御所) 七生 小宮英雄 (柿、蜂屋) 鶴川 井汲周助 (同、鶴の子) 忠生 彦根庄助、由木 石坂捨五郎 (同、衣紋) 加住 宮城宗治 (同、美濃) 忠生 若林留三 (同、富有) 多摩 増田鐵之助、日野 天野藤吉 元八王子 小山國三郎 (同、江戸一) 小宮 山田孝作、元八王子 宮崎豊吉 (同、下總丸) 加住 西山精一 (栗) 小宮 岸野啓之助、谷合善太郎 多摩 加藤與三郎、小泉喜一、濱田喜一郎、長澤泰助、川口 水島庫一、水島金太郎、七生 小宮英雄、守屋圓三郎、元八王子 市川高廣、稻城 石井八藏、由井 糖信七五三郎、由木 石井榮一 (栗、ユコ) 淺川 鈴木淳一 (柚子) 小宮 谷合武平、和田利八、鶴川 永井覺之丞、由木 石井勝二、多摩 宮村金太郎 (柘榴) 日野 福島宗次郎、川口 齋藤貞 (玉蜀黍) 多摩 津守弘照 (花百合) 由木 淡路字之助 (苺ジャム) 淺川 尋常高等小學校 (輸出花百合の

栽培經營) 恩方 菱山音次郎 (一坪農業の成績と經營) 小宮 尋常高等小學校 (玉葱) 横山 丹澤彦次郎 (葱) 元八王子 岩元幸三郎、多摩 小金豊藏、小宮 太田清重、横山 木下龜吉 (莖芋) 淺川 栗原常吉 (南瓜) 小宮 尋常高等小學校、町田町 熊澤喜代 (蕃椒) 小宮 小川良助、木下亦藏 (刀豆) 町田町 大澤武雄 (春蠶、金世界) 由木 青木金太郎、青木ふみ (同、ポリシヤロ) 日野 中島末吉 (同、諸桂) 由木 田中彦一郎 (秋蠶、一代交配) 元八王子 原清兵衛 (同、大草) 多摩 相原金作 (同、多摩錦) 由木 青木庸治、鈴木谷吉 (同、青熟) 由木 川和與市 (同、日支一代) 日野 土方重郎 (同、一代支那) 忠生 若林銚之助 (春蠶、諸桂又昔) 日野 和元半三郎 (同、支那又) 由井 川橋常治郎 (同、ウァール) 由木 鈴木章治 元八王子 北島龜太郎、小宮 田中彌一 (同、清白) 日野 奥住さく (同、諸桂) 由木 鈴木作次郎 (生糸) 由木 田中彦一郎、田中政吉、伊藤安藏、佐宗い、鈴木しち、鈴木爲吉、多摩 眞藤半藏、小林利政、稻城 加藤周助、七生 小峯市太郎 (春蠶、又昔諸桂) 日野 生沼覺太郎 町田町 澁谷幾次郎 (秋蠶、國富) 町田町 澁谷留次郎 (同、國富新元) 堺村 木下平作 (桑苗、改良十文字) 堺村 木下種吉 (同、實生苗) 日野 齋藤菊次郎 (同、大正丸) 日野 竹間作藏 (同、三徳) 日野 川久保春五郎 (同、甘樂) 町田町 東町田青年會 (桑飾) 由木 堀口音吉 (蠶蓆) 鶴川 村野榮吉 (落花生) 七生 清水三八次郎、淺川 小倉國太郎、島村彌市、日野 立川正次、多摩 寺澤理三郎、町田 小山和十郎 (蠶豆) 元八王子 馬場房太郎、山下彦太郎 金子定右衛門 (大角豆) 七生 高橋虎一 (了)

片倉組大正蠶友會聯合主催
 繭種品評會ニ於テ二等賞受領
秋繭大錦 森田徳次郎
 南多摩郡川口村檜原

◎新刊豫告◎
 大正六年末現在調査 特價金參拾錢

八王子市人名辭典

三六判洋裝
 凸版地圖附
 名所寫真入
 三百十餘頁

大正七年三月中發行 熊澤新聞店

聯合特産展覽會閉會式

賣約高千二百五十圓

南多摩郡八王子市聯合特産品展覽會は會期を無事終了し十月廿六日午後四時會場内廣場に於て閉會式を擧げ内山田會長、柴田副會長及び出品人總代富澤政賢諸氏の挨拶ありて芽出度閉會を告げたり、會期五日間の入場者は一萬八千六十七人、賣約高千二百五十一圓七十五錢にて八王子商業會議所主催土産品即賣店の賣上げは約五百圓に達せりと。

土産品々評會

八王子商業會議所主催土産品々評會は出品人六十名、點數百八十四點にて孰れも八王子市内に店舗を有する營業者のみなり、出品の種類は工藝品、菓子其他飲食品、雜品の三種に分ち審査の結果左の成績を得たり。

- ▲雪印賞狀 桑の都煎餅 小林萬藏、自然薯羊羹 榎本長五郎、高尾羊羹 峰尾熊太郎、苺飴 小林萬藏、御國の寶 青木朝造
 - ▲月印賞狀 化粧品 梅原兵藏、高尾煎餅 榎本長五郎、同上 青木朝造、わらび餅 野村とく、桑の露 榎本郎五郎、桑の都 小林萬藏、煉羊羹 田中信藏、梅びしほ 鈴木常吉
 - ▲花印賞狀 八雲樂燒 原吉郎、木製玩具 栗山傳吉、化粧品 森田真之助 高尾煎餅 田中信藏、玉露羊羹 野村とく、御所饅頭 野村清吉、大正漬 鈴木常吉、機の音 木下敏雄、高尾煎餅 小美根半次郎、繪葉書及地圖 熊澤廣吉
- 入賞者は以上の如くにして褒賞授與式及び審査細評は廿三日會議所樓上に於て舉行したり。

土産品 審査概評

從來八王子には土産品として他に紹介するに足るもの無し商業會議所此の點に着眼し本品評會を開催し出品人諸子亦此の舉に賛し多數の人が奮つて各自苦心の作品を出品したるは熱心の情察するに餘りあり將來の發展期して待つべし。

而して其の出品は極めて少數の趣旨を誤解したるもの、外は大抵結構で優品多かりしは大に喜ぶべき事なり、尙改善を要す可き點、注意すべき事も尠からず其の意見を述べ將來の參考に供し度し。

元來土産と云ふは其の性質から言へば實質が良く貯蔵の利くものたる事は一般の菓子と同様なるが特に必要なる點は價格が餘り高くなく一寸氣の利いて居て嵩張らず手輕で携帶に便で送る者も恥かしく無く且つ貰ふ方も心持ち良き品なるべし。

▼煎餅 味の淡白文字繪書焙印の應用は形狀と共に要點なり形狀は趣味あると同時に包装従つて携帶に便なるべし、極めて重要なるは容器にして之は嚴重に濕氣を防がざるべからずブリキは高さ故バラフィン紙にて包み紙箱に入れ外側を尙一重バラフィン紙にて包めば宜しからん尙何か香料調味の混和材料を研究せば如何。

▼羊羹 味は相當に宜く貯蔵に耐へる故我國各地の名物には此の類一番多しアツツリした甘味が必要にて今少し砂糖を利かせたらば一層宜しからん模様入りは却て品質を損し保存悪くなる恐れあり且つ夾雜物混じ易く衛生的ならず自然薯又は栗とかは原形を保存すべし箱内に入れ菓子を包むに薄板を用ひたるものあれど膠着する虞あり竹の皮の方宜し包装は形一定せるもの故改良の餘地少かるべし包紙を工夫し上品にてサツパリして人目を惹く様工夫が肝要なり。

▼餅飴 類は煎餅の如きものは粘氣の度適當にて食し易きものたるを要す之は膠着を防ぐ装置粉は多きに過ぐべからず、苺飴は尙味に一段の工夫を要するも頗る結構なり容器は何とか今一層の考案を求む飴に付いては尙本品の外研究の餘地あるべし。

▲干菓子 類は駄物輪種メレンケ等を言ひ一般に貯蔵力に富む其の形狀原料の精選特に容器に付ては甚だ見るべきものあり、然し價格の張るものは感服せず安き物に工夫を凝すべし容器は安置し得る様にするを可とす。

▼小饅頭 は人の小なるものを愛玩する心理作用に乗じたものにして味等に付静岡、淺草と比較し研究すべしパンを土産に應用せんとしたる苦心見るべきものあり和洋折衷の方面に意を注ぐべし。

▼食料品 は數少く六點一人なり何れも苦心の結果なりしが土地に相應はしき物を工夫すべし(梅びしほ)は却々良し原料は可成豊富なるを以て發展せしむべく菓子に對して利用の方法を講ずる一策ならん(大正漬)は少し甘い感あり漬物は將來有望なりと思ふ。

片倉組製糸場 聯合主催
大正蠶友會 一代交配繭種品評會

八王子市外西中野片倉組製糸所にては大正蠶友會と共同には一代交配繭種品評會を十月廿三日より向ふ三日間八王子市本町同組合出張所に開催した。入口には高さ丈餘の大緑門を建て正面に入口、出口と記したる装飾門並菊花壇を作りなどして光彩あざやかに六百數十點の一代交配繭を美事に陳列し且つ交配種普及團の活躍寫眞其他ところ狭きまで陳列し更に諏訪湖を背景にせる寶船の飾物あり蠶兒が乾濕器を抱いて飼育家の不注意を恨むあり、又桑給不足の爲め空頭蠶を巧に諷刺したるもの其他總て繭と蠶具を以て蠶神の傳説、中將姫、飛行船の訪問、繭の大當り、等を悉く活人形式に場面を作りたるは感服の他なく天井は繭を以て葡萄棚を一面に造つたは確に人目を引いた開催三日間とも非常なる盛觀を極め廿五日を以て無事閉會せり。

因に該組目下の總簽一萬一千、使用人員一萬七千人、製糸場全國にて廿四ヶ所、支店五十四、繭買入所千二百ヶ所、林業其他經營所十ヶ所ありと。

交配繭品評會授賞式

十月廿四日午前十一時より片倉組製糸所構内の階上大廣間に舉行し司會者の

式辭審查報告に次で來賓内山田郡長、西條蠶業取締所長、山田小宮村長、森田東京府蠶糸同業組合長(代讀)等の祝辭ありて場主片倉武雄氏より出品優等者に各褒賞を授與し終つて受賞者總代瀨沼政讓氏の答辭にて式を閉ぢ夫より出品人は場内の摸擬店にて晝餐を喫し來賓は八王子萬林に招待せられたり。

▲當日招待せられたる重なる來賓は前記諸氏の外柴田八王子市長代理其他廿餘名にして頗る盛會なりき。

交配繭品評會受賞者

■大正蠶友會の部 ▲一等賞 (恩方)瀨沼政讓、(同)山本國次、(淺川)栗原藤之助 ▲二等賞 (川口)森田徳二郎、(加住)西山文次郎、(稻城)声川市五郎、(同)小山富藏、(川口)瀨沼熊次郎、(増戸)西海豊二郎 ▲三等賞 (川口)橋本喜市、(淺川)岩崎藤吉、(同)川村常藏、(元八王子)金子格次、(恩方)平野莊藏、(同)高橋半二郎、(同)田中箱藏、(同)山本徳太郎、(川口)染谷三木三郎、(小宮)小池兵二郎、(恩方)桑原市太郎、(横山)岸角太郎、(八王子市)中島長二郎、(稻城)藤井茂八、(同)西山金子郎、(同)小泉爲吉、(恩方)山下時次郎、(三鷹)指田市之助 ▲四等賞 (恩方)橋本長太郎、(稻城)田中秀太郎、声川平吉、石黒由太郎、(小宮)北島作二郎、小山守太郎、土方春吉、山田啓藏、小池松五郎、(川口)橋本榮一、荒井金作、町田茂兵衛、西川孝義、松本與一、瀨沼團造、原島彌作、原島俊太郎、橋本枝太郎、(加住)田中正七、三木太吉、宮崎新太郎、(恩方)松井藤二郎、橋本茂三郎、長谷川賢一、小山千代太、雨宮松五郎、(元八王子)井上貞次郎、山下惣吉、松井大二郎、米山橋三、(淺川)田中米吉、峯尾林藏、峯尾マ、内野直二郎

片倉組の部

▲一等賞 (小宮)宮島紋兵衛、(御幸)白井常吉、(都田)根岸徳次郎 ▲二等賞 (都田)矢作爲三郎、(中川)鈴木市五郎、(御幸)白井熊吉、(小宮)小池信太郎、(淺川)川村芳藏、(都田)和田文造、(川口)秋山伯雄、(稻城)遠藤信三、(都田)志田桂助、(小宮)井上彌助 ▲三等賞 (御幸)野口辨藏、(同)野口麻右衛門、(同)野口幸吉、(同)諏訪都平太郎、(恩方)中林甲子太郎、(同)高橋半次郎、(小平)林佐七、(元八王子)西山元一、(同)武藤勤次郎、(新治)市川利助、(中原)安藤七左衛門、(中川)吉野龜之助、(淺川)峯尾久次郎、(同)川村常藏、(大網)松坂傳太郎、(小宮)土方春吉、(松井)内藤萬藏、(川口)馬場

助太郎、(同)西川孝義 ▲四等賞 (都田)高岡重治、志田九十郎、牧野甚五郎
 近藤喜三郎、(中川)吉野庄藏、栗原伊左衛門、小山清次郎、(御幸)原八郎兵衛
 諏訪部信吉、(田中)高橋ワカ、(新田)望月寅之助、(川口)濱中和市、(淺川)鈴
 木倍助、(新治)小島豊松、岩岡佐吉、(小宮)守谷源十郎、小島作太郎、金子喜
 之助、(八王子市)山口新三郎、(元八王子)瀬沼嘉十郎、(大綱)富川佐太郎、(東
 村山)板本權平、(松井)内野茂治、(生板)小西六三、(稻城)田中秀太郎



大正七年 一月廿日印刷納本
 大正七年 一月廿五日發行頒布

正價金五十錢
 郵税金四錢

許製
 不復

編輯者 八王子市八日町八十九番地 藤橋信一
 發行所 東京市神田區三河町二ノ十七 武木勝次郎
 印刷者 武木勝次郎
 印刷所 武木凸版印刷所

發行所 八王子市 熊澤新聞部

口 演

夫れ國家の經濟は一家の經濟に基因す、
 一家の經濟上一日も缺べからざるは電の
 使用なり然るに目下燃料騰貴の折柄、茲
 に工夫せし改良竈は不動熱體の煉瓦造に
 て温氣の保ち能く燃料は普通電の半額に
 て事足り小は朝夕の炊事用より大は諸工
 業の竈に至る迄出來得べく使用上は至極
 工合能く且つ牢にして價は極めて廉なれ
 ば國民の急務として着目、一日も早く改
 造なされ度拙家に於ても、御註文の有無
 に不拘御一報次第參上、御參考迄に見積
 可致且大小共御註文に可應候 敬 白

大阪窯業株式會社煉瓦取次販賣

煉瓦建築、裝飾煉瓦張り付、汽罐据附
 改良竈築造、並ニ築品類一式請負

北 瀨 文 藏

八王子市三崎町十二番地

赤十字印靈鑛泉ハ

世界中稀レニ見ル良泉ニシテ

畏クモ

皇太子殿下御買上ノ光榮ヲ賜亦タ幾多ノ博覽會、共進會、品評會ニ於テ有効一等賞牌ヲ授與セラレタル靈泉ナリ乞フ御試用アラン事ヲ

八王子市横山町

甲王發賣元祖 天然堂商會

祝八王子市制

内外科、眼科、
産科、婦人科
花柳病 入院隨意

菊地醫院

東京府西多摩郡平井村

易斷 故高島香象翁特選

大日本醫學會

高島派卜屋

八王子市八町四丁目



WU
17

赤十字印像鑄泉ハ

世界中稀レニ見ル良泉ニシテ

雙タビ

皇太子殿下御買上ノ光榮ヲ賜亦々幾多ノ博
覽會、其進會、品評會ニ於テ有効一等賞牌ヲ授
與セラレタリ、鑄泉ナリケレバ御試用アラン事ヲ

八王子市横山町

甲王發賣所 天然堂商會

祝八王子市制

内外科 眼科
産科 婦人科 入院隨意
花柳病

菊地醫院

東京府西多摩郡平井村

易斷故高島吞象翁特選

大日本陰陽會

高島派卜星

八王子市八日町四十番地



- ▼人事百般之鑑定及人札骨相手相(指紋)鑑定
- ▼地相、家相、鑑定及方位之撰定、
- ▼姓名ニ關スル一切之判斷及生兒命名

爲參考 人相手相に限り 無料鑑定す

定の確誠實なるは世評各新聞紙上に定評あり

終

